

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和4年4月22日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
開設者 公立大学法人 名古屋市立大学
理事長 郡 健二郎

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

①. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号： 030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

記入日：西暦 2022 年 4 月 22 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030915	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西 部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ イノエ キョウコ 氏名 (姓) (名) 井上 京子	役職 病院管理部管理課庶務係 主事 (内線 3209) (直通電話 (052) 991-8121) e-mail : a9918121@sec.nagoya-cu.ac.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ナゴヤシツガイカクガクブゾクセイブイヨウセンター 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 4 6 2 - 8 8 0 8 (愛知県) 名古屋市北区平手町 1 丁目 1 番地の 1 電話 : (052) 991-8121 F A X : (052) 916-2038 二次医療圏 の名称 : 名古屋・尾張中部医療圏		
3. 病院の開設者の氏名 (法 人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ コウリツガイカクジン ナゴヤシツガイカク リツゾウ コリ ケンジロウ 公立大学法人 名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎		
4. 病院の開設者の住所 (法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 4 6 7 - 8 8 0 2 (愛知県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 電話 : (052) 853-8005 F A X : (052) 841-6201		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ 材原 姓 大原	ヒロカ 名 弘隆	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	https://www.west-medical-center.med.nagoya-cu.ac.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号：030915 臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：118名、非常勤（常勤換算）：55名 計（常勤換算）：173名、医療法による医師の標準員数：49.6名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2020年7月3日、告示番号：第118号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 ②. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	①. 有（288,690）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数：10,965件（うち診療時間外：6,265件） 1日平均件数：30.0件（うち診療時間外：17.1件） 救急車取扱件数：2,864件（うち診療時間外：1,649件）
	診療時間外の勤務体制	医師：12名、看護師及び准看護師：7名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（①. 有 0. 無） 外科系（①. 有 0. 無） 小児科（①. 有 0. 無） その他（産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：500床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般：9.5日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日 4. 結核： 日、5. 療養： 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数：758件、異常分娩件数：448件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績：4回、今年度見込：4回 ※報告・届出病院の主催の
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 下に開催した回数を記載
	剖検数	前年度実績：4件、今年度見込：4件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 ①. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	①. 有（ 1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	（55.8）m ²
	医学図書数	国内図書：14,545冊、国外図書：18冊
	医学雑誌数	国内雑誌：1,628種類、国外雑誌：50種類
	図書室の利用可能時間	0:00～24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（①. 有 0. 無）、教育用コンテンツ（①. 有 0. 無）、 その他（ ）
医学教育用機材の整備状況	利用可能時間（0:00～24:00）24時間表記 医学教育用シミュレーター（①. 有 0. 無）、 その他（ ）	

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>(基幹型・協力型記入)</small> 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 0名（常勤： 0名、非常勤： 0名） 2. 作業療法士： 3名（常勤： 3名、非常勤： 0名） 3. 臨床心理技術者： 1.8名（常勤： 1名、非常勤： 4名） 9. その他の精神科技術職員： 0名（常勤： 0名、非常勤： 0名）
25. 第三者評価の受審状況 <small>(基幹型記入)</small>	①. 有（評価実施機関名： JCEP（2019年1月28日）） 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	女性 1年次研修医（0）名 2年次研修医（0）名 男性 1年次研修医（0）名 2年次研修医（0）名
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	院内保育所 院内保育所の有無（①. 有 0. 無） 有を選択した場合、開所時間を記入してください（7時30分～21時30分） 病児保育（1. 有 ①. 無） 夜間保育（①. 有 0. 無） 上記保育所は研修医の子どもにも使用可能か（①. 可 0. 不可） ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 ①. 無） その他の補助（具体的に： ） 休憩場所（①. 有 0. 無） 授乳スペース（①. 有 0. 無） その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入） 研修医のライフイベントの相談窓口 ①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ ） 窓口の専任担当 ①. 有（1名） 0. 無 各種ハラスメントの相談窓口 窓口の名称を記入（ ） 窓口の専任担当 ①. 有（26名） 0. 無
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。	
28. 研修プログラムの名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small> プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508
29. 研修医の募集定員 <small>(基幹型記入)</small>	1年次： 8名、2年次： 8名

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 5 －

病院施設番号：030915 臨床研修病院の名称：名古屋市長大学医学部附属西部医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)</p>	<p>研修プログラムに関する問い合わせ先</p>	<p>フリガナ イ/ウ 氏名(姓) 井上 (名) 京子</p> <p>所属 役職 管理課庶務係 主事</p> <p>電話：(052) 991—8121 F A X：(052) 916—2038</p> <p>e-mail：a9918121@sec.nagoya-cu.ac.jp</p> <p>URL：https://www.west-medical-center.med.nagoya-cu.ac.jp/</p>
	<p>資料請求先</p>	<p>住所 462-8508 (愛知県) 名古屋市北区平手町1丁目1番地の1</p> <p>担当部門 担当者氏名 フリガナ イ/ウ 名 京子 姓 井上</p> <p>電話：(052) 991—8121 F A X：(052) 916—2038</p> <p>e-mail：a9918121@sec.nagoya-cu.ac.jp</p> <p>URL：https://www.west-medical-center.med.nagoya-cu.ac.jp/</p>
	<p>募集方法</p>	<p>①. 公募 2. その他(具体的に：)</p>
	<p>応募必要書類 (複数選択可)</p>	<p>①. 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、③. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に：)</p>
	<p>選考方法 (複数選択可)</p>	<p>①. 面接 ②. 筆記試験 その他(具体的に： 択一式)</p>
	<p>募集及び選考の時期</p>	<p>募集時期： 7月 1日頃から 選考時期： 8月 31日頃から</p>
	<p>マッチング利用の有無</p>	<p>①. 有 0. 無</p>
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>	<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 2018年 4月 30日)</p>	
<p>32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合には、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>	<p>(プログラム責任者)</p> <p>フリガナ イ/ウ 名 京子</p> <p>氏名(姓) 氏名(名) 今枝 憲郎</p> <p>所属 役職 内分泌・糖尿病内科 部長</p> <p>(副プログラム責任者) 1. 有 (名) ①. 無</p>	
<p>33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>	<p>* 別紙4に記入</p>	
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>	<p>①. 有 (EPOC) 0. 無</p>	
<p>35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>	<p>西暦 2022年 4月 1日</p>	
<p>36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。) 常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 ②. 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 ②. 非常勤</p>

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>37. 研修医の処遇 (続き) (基幹型・協力型記入)</p>	研修手当	一年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (400,000 円) 賞与/年 (0 円)	二年次の支給額 (税込み) 基本手当/月 (400,000 円) 賞与/年 (0 円)	
		時間外手当：①. 有 0. 無		
		休日手当：①. 有 0. 無		
	勤務時間	基本的な勤務時間 (8:45 ~ 17:15) 24時間表記 休憩時間 (1時間)		
		時間外勤務の有無：①. 有 0. 無		
	休暇	有給休暇 (1年次： 20日、2年次： 20日) 夏季休暇 (①. 有 0. 無) 年末年始 (①. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：出産休暇、生理休暇、忌引休暇、事故休暇、育児時間休暇、子の看護休暇、母性健康管理休暇、裁判員休暇、公民権行使休暇、介護休暇、病気休暇 ※無給休暇も含む。)		
	当直	回数 (約 5 回/月)		
	研修医の宿舎 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) ①. 無 (住宅手当： 円)。 <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>		
	研修医室 (再掲)	①. 有 (1 室) 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>		
	社会保険・労働保険	公的医療保険 (全国健康保険協会) 公的年金保険 (厚生年金) 労働者災害補償保険法の適用 (①. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 ①. 無) 雇用保険 (①. 有 0. 無)		
	健康管理	健康診断 (年 2 回) その他 (具体的に 抗体価検査、ワクチン接種)		
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (①. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 ①. 任意)		
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加：①. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無：①. 有 0. 無		
	院内保育所 (再掲)	院内保育所の有無 (①. 有 0. 無) <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時 30分 ~ 21時 30分)</small>		
		病児保育 (1. 有 ①. 無) 夜間保育 (①. 有 0. 無)		
	保育補助 (再掲)	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (①. 可 0. 不可) ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 ①. 無) その他の補助 (具体的に：)		
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所 (再掲)	休憩場所 (①. 有 0. 無) 授乳スペース (①. 有 0. 無)		
	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入) (再掲)	()		
研修医のライフイベントの相談窓口 (再掲)	①. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (1名) 0. 無			
各種ハラスメントの相談窓口 (再掲)	窓口の名称を記入 () 窓口の専任担当 ①. 有 (1名) 0. 無			
38. 研修医手帳 (基幹型記入)	①. 有 0. 無			
39. 連携状況 (基幹型記入)	* 様式6に記入			

※欄は、記入しないこと。

6. 研修管理委員会の構成員の氏名及び開催回数(令和3年度開催回数 3回)
 病院施設番号: 030915 臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

氏名		所属	役職	備考
オハラ 大原	ヒロカ 弘隆	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病院長	委員長・病院管理者・指導医
カタ 片田	エイチ 栄一	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	臨床研修センター長(脳神経内科部長)	研修実施責任者・指導医
イメダ 今枝	ケンロウ 憲郎	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	臨床研修室副室長(内分泌・糖尿病内科部長)	プログラム責任者・指導医
フカ 深野	ヒデオ 英夫	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	歯科口腔外科部長	歯科指導医
キクチ 菊地	モト 基雄	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	臨床研修室副室長(総合内科部長)	指導医
セノ 妹尾	キョウジ 恭司	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	消化器内科部長(院長代行)	指導医
アキタ 秋田	ケンジ 憲志	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	呼吸器内科部長(病院長補佐、呼吸器腫瘍センター長)	指導医
スキウラ 杉浦	マサト 真人	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	循環器内科部長	指導医
スカ 菅	リヒロ 憲広	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	腎臓・透析内科部長	指導医
カネモリ 金森	タカシ 貴之	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	血液・腫瘍内科副部長	
ハヤシ 速水	シンヒト 芳仁	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	リウマチ・膠原病内科部長	指導医
モリダ 持田	シンヒト 圭仁	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	精神科副部長	
イトウ 伊藤	ヤスヒコ 康彦	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児腫瘍科部長(小児医療センター長)	指導医
コハヤシ 小林	サトル 悟	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児科副部長	指導医
ヤマダ 山田	タクジ 拓司	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児科副部長	指導医

氏名	所属	役職	備考
カミ 神岡 直美	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児アレルギ一科部長	指導医
ミツ 三井 章	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	消化器外科部長 (副院長)	指導医
ハネダ 羽田 裕司	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	呼吸器外科部長	指導医
スキウラ 杉浦 博士	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	乳腺・内分泌外科部長	指導医
サトウ 佐藤 ヨコ 陽子	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	小児外科部長	指導医
イタタ 稲田 アツシ 充	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	整形外科部長 (副院長)	指導医
オオウラ 大蔵 アツヒコ 篤彦	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	脳神経外科部長	
サワタ 澤田 ヒロ 啓生	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	皮膚科部長	指導医
ウメト 梅本 ユキヒロ 幸裕	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	泌尿器科部長 (病院長補佐)	指導医
ニシカワ 西川 ナオミ 尚実	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	産婦人科部長 (周産期医療センター一長)	指導医
ナカサワ 中沢 ヨコ 陽子	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	眼科部長	指導医
タノ 高野 ガク 学	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	耳鼻いんこう科副部長	指導医
ハラ 原 マサキ 真咲	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	中央放射線部部長 (副院長、放射線診療センター一長)	指導医
ハバ 馬場 フミヤ 二三八	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	放射線治療科部長	指導医
クサマ 草間 フヨシ 宣好	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	麻酔科部長	
ササノ 笹野 フコ 信子	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	集中治療部部長 (災害医療センター一長)	指導医

氏名		所属	役職	備考
コハヤシ 小林	ミホ 瑞穂	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病理診断科医師	指導医
キノタ 木下	アキラ 章	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	中央検査科部長	指導医
オキノ 荻野	ヒロユキ 浩幸	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	陽子線治療科部長（陽子線治療センター長）	指導医
クマガイ 熊谷	ナオヒロ 直裕	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	臨床研修室	臨床研修医
ヒトミ 人見	エイチ 栄一	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	中央放射線部技師長診療技術科技師長	指導者
カワ 小川	シンスケ 新介	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	中央検査科技師長	指導者
モリタ 森下	クユキ 修行	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	薬剤部副部长	指導者
ヤマモト 山本	アユミ あゆみ	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	看護部長	指導者
ミウラ 三浦	シンスケ 伸介	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	病院管理部長	事務部門の責任者
ハヤシ 林	ユウタロウ 佑太郎	名古屋市立大学病院	総合研修センター長	協力型臨床研修病院研修実施責任者
ヤマダ 山田	ケンタロウ 健太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	臨床研修センター長	協力型臨床研修病院研修実施責任者
ヤスイ 安井	ケンゾウ 健三	日間賀島診療所	診療所長	臨床研修協力施設研修実施責任者
ホリ 保里	ケイイチ 恵一	知多厚生病院付属篠島診療所	診療所長	臨床研修協力施設研修実施責任者
コハヤシ 小林	シヤ 真哉	愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院	病院長	協力型臨床研修病院研修実施責任者
サト 佐本	ヨウスケ 洋介	国民健康保険上矢作病院	副病院長	臨床研修協力施設研修実施責任者
ミスノ 水野	ヤイチ 弥一	名古屋市厚生院	院長	臨床研修協力施設研修実施責任者

氏名	所属	役職	備考
マイダ 前田	新城市作手診療所	所長	臨床研修協力施設研修実施責任者
シモダイラ 下平	医療法人輝山会記念病院	内科医長	臨床研修協力施設研修実施責任者
カン 菅	医療法人開生会かいせい病院	院長	臨床研修協力施設研修実施責任者
カタギリ 片桐	医療法人 笠寺病院	副院長	臨床研修協力施設研修実施責任者
シフヤ 渋谷	名古屋市立大学病院	歯科口腔外科部長	歯科 協力型臨床研修施設研修実施責任者
カトウ 加藤	愛知県医療療育総合センター中央病院	小児歯科医長	歯科 協力型臨床研修施設研修実施責任者
コトウ 後藤	医療法人城北 城北歯科医院・矯正歯科	院長	歯科 協力型臨床研修施設研修実施責任者
ウラトコ 上床	名古屋市北区医師会	会長	外部有識者
ヒロノ 広野	ボランティアアみどり会	代表	外部有識者

※ 1ページの最上欄には、研修管理委員長の氏名等を記入すること。「所属」欄には、当該構成員が所属する病院又は施設の名称を記入すること。研修管理委員長、プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医(指導医)については、「備考」欄にその旨を記入すること。欄が足りない場合は、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年 数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
内科	大原 弘隆	西部医療センター 総合内科	病院長	37年	○	臨床研修指導医講習会受講済み	030915507 030915508	4
内科	菊地 基雄	西部医療センター 総合内科	部長	30年	○	第6回藤田保健衛生大学系院臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医、指導医 日本老年医学会老年病専門医、指導医、代議員 日本老年医学会高齢者栄養療法認定医 日本がん治療認定医機構認定医 日本血液学会血液専門医、指導医 日本化学療法学会抗腫瘍化学療法認定医、指導医 認定病院総合診療医、教育責任者 Fellow of the American College of Physicians 日本医師会認定産業医 ALS-EPプロバイダ JMECCインストラクター 平成30年度プログラム責任者講習会受講	030915507 030915508	4
内科	妹尾 恭司	西部医療センター 消化器内科	院長代行 部長	36年	○	全国自治体病院協議会・全国国民健康保険診療施設協議会 主催第21回臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会認定医、指導医 日本消化器学会専門医、指導医 日本消化器内視鏡学会専門医、指導医 日本消化器がん検診学会認定医 日本消化器学会胃腸科専門医、指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 名古屋市立大学高度医療教育研究センター教授 平成26年度プログラム責任者講習会受講	030915507 030915508	4
内科	平野 敦之	西部医療センター 消化器内科	副部長 部長	21年	○	全国自治体病院協議会第105回臨床研修指導医養成講習会受 講済み 日本内科学会総合内科専門医、指導医 日本消化器学会専門医、指導医 日本消化器内視鏡学会専門医、指導医 日本消化器学会胃腸科専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本肝臓学会肝臓専門医	030915507 030915508	4
内科	土田 研司	西部医療センター 消化器内科	内視鏡セ ンター長 部長	35年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第6回臨床研修指 導医講習会受講済み 日本内科学会認定医、指導医 日本消化器学会専門医、指導医 日本消化器内視鏡学会専門医、指導医 日本消化器学会胃腸科専門医 日本医師会認定産業医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915507 030915508	4
内科	木村 吉秀	西部医療センター 消化器内科	消化器腫 瘍セン ター長 部長	26年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医、指導医 日本消化器学会専門医、指導医 日本消化器内視鏡学会専門医、指導医 日本肝臓学会肝臓専門医、指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本医師会認定産業医	030915507 030915508	4
内科	野村 智史	西部医療センター 消化器内科	副部長	17年	○	名古屋第一赤十字病院、名古屋第二赤十字病院 第7回指 導医のための教育プログラム「初期臨床研修カリキュ ラム」プランニングと研修実施指導演、受講済み 日本内科学会総合内科専門医、指導医 日本消化器学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本消化器学会胃腸科専門医	030915507 030915508	4
内科	森 義徳	西部医療センター 消化器内科	部長	25年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第8回臨床研修指 導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医、指導医 日本消化器学会専門医、指導医 日本消化器内視鏡学会専門医、指導医 日本消化器学会胃腸科専門医 日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医 日本医師会認定産業医	030915507 030915508	4
内科	北川 美香	西部医療センター 消化器内科	副部長	15年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第6回臨床研修指 導医講習会受講済み 日本内科学会 総合内科専門医、指導医 日本消化器学会 専門医、指導医 日本内視鏡学会 専門医、指導医 日本消化器学会 胃腸科専門医、指導医 日本新薬学会 専門医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 臨床研修指導医 緩和ケア研修会修了	030915507 030915508	4
内科	秋田 憲志	西部医療センター 呼吸器内科	病院長補 佐 呼吸器腫 瘍セン ター長 部長	29年	○	第4回大ネットワーク指導医講習会受講済み 日本内科学会 認定内科医、指導医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医、指導医 日本臨床腫瘍学会 認定指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、暫定教育医 日本栄養学会 認定指導医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡指導医、認定医 日本結核学会 結核、抗腫瘍症認定医 ICU制度協議会 (ICU) (Infection Control Doctor) 名古屋市立大学医学部臨床教授 米国臨床腫瘍学会 (ASCO) 会員	030915507 030915508	4
内科	國井 英治	西部医療センター 呼吸器内科	副部長	19年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第7回臨床研修指 導医講習会受講済み 日本内科学会 総合内科専門医、指導医 日本呼吸器学会 呼吸器専門医、指導医 日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 日本結核学会 結核、抗腫瘍症認定医 のがんOT検診認定医 のがんOT検診認定医師	030915507 030915508	4
内科	池原 典之	西部医療センター 循環器内科	副部長	20年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第8回臨床研修指 導医講習会受講済み 日本内科学会 認定内科医 日本内科学会 総合内科専門医 日本循環器学会 専門医	030915507 030915508	4
内科	杉浦 真人	西部医療センター 循環器内科	部長	28年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会認定医 日本循環器学会専門医	030915507 030915508	4
内科	中山 貴文	西部医療センター 循環器内科	医師	12年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第9回臨床研修指 導医講習会受講済み 日本内科学会認定医 日本循環器学会専門医	030915507 030915508	4
内科	矢島 和裕	西部医療センター 心臓力テーテル治 療科	病院長補 佐 部長	30年	○	第1回岐阜県医師会育成・確保コンソーシアム臨床研修講習 会受講済み 日本内科学会総合内科専門医 日本循環器学会専門医 日本心臓介入カテーテル介入治療学会 専門医 日本不整脈心電学会専門医 補込み型除細動器/ペースメーカーによる心不全治療研修修了	030915507 030915508	4
内科	片田 栄一	西部医療センター 脳神経内科	臨床研修 セン ター 長 部長	35年	○	全国自治体病院協議会・全国国民健康保険診療施設協議会 主催第21回臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医、指導医 日本神経学会神経内科学専門医、指導医 日本認知症学会専門医、指導医 日本認知症学会専門医 名古屋市立大学医学部臨床教授 平成17年度プログラム責任者講習会受講	030915507 030915508	3, 4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験者：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実務責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
内科	豊田 剛成	西部医療センター 脳神経内科	部長	24年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医 日本神経学会神経内科専門医	030915507 030915508	4
内科	今枝 憲郎	西部医療センター 内分泌・糖尿病内科	病院長補佐 部長	32年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医 日本糖尿病学会専門医・研修指導医・評議員 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医 日本医師会認定産業医	030915507 030915508	1.4
内科	伊藤 峻介	西部医療センター 内分泌・糖尿病内科	副部長	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医 日本内科学会認定内科医	030915507 030915508	4
内科	菅 薫広	西部医療センター 腎臓・透析内科	部長	20年	○	愛知医科大学病院平成20年8月31日開催臨床研修指導医のための教育ワークショップ受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本腎臓学会専門医・指導医・評議員 日本透析医学会専門医・指導医 日本リウマチ学会リウマチ専門医 日本医師会認定産業医 医学博士	030915507 030915508	4
内科	菊池 隆希	西部医療センター 血液・腫瘍内科	医師	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み	030915507 030915508	4
内科	森 美美子	西部医療センター 血液・腫瘍内科	副部長	18年	○	日本病院会平成25年9月15日開催臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本内科学会認定医 日本血液学会専門医	030915507 030915508	4
内科	速水 芳仁	西部医療センター リウマチ・膠原病内科	部長	27年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済み 日本内科学会総合内科専門医・指導医 日本リウマチ学会リウマチ専門医・指導医	030915507 030915508	4
精神科	奥山 徹	西部医療センター 精神科	緩和ケアセンター 長 部長	27年	○	精神科研修医育成プログラム受講済み 一般病院連携精神医学専門医・指導医 精神科専門医 タビゲリル患者モニタリングサービス登録 緩和ケア研修会修了	030915507 030915508	4
小児科	小林 悟	西部医療センター 小児科	副部長	21年	○	名古屋市立大学病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児学会小児科専門医 日本小児神経学会小児神経専門医 日本てんかん学会てんかん専門医	030915507 030915508	4
小児科	山本 和之	西部医療センター 小児科	副部長	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本産婦人科・新生児医学会専門医・指導医 日本小児科学会専門医	030915507 030915508	4
小児科	千代田 瞳	西部医療センター 小児科	医師	7年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会専門医 緩和ケア研修会修了	030915507 030915508	4
小児科	濱嶋 直樹	西部医療センター 小児科	がんゲノムセンター 長 部長	30年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会小児科専門医 日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医 日本小児内分泌学会臨床遺伝専門医・指導医 日本小児内分泌学会評議員 インフェクションコントロールドクター認定医	030915507 030915508	4
小児科	山田 拓司	西部医療センター 小児科	副部長	20年	○	日本小児科学会第6回小児科のための臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会小児科専門医 日本腎臓学会腎臓専門医 日本臨床移植学会腎移植認定医 日本小児腎臓病学会	030915507 030915508	4
小児科	中垣 麻里	西部医療センター 小児科	副部長	20年	○	平成24年度第1回長崎大学病院群臨床研修指導医養成のための講習会修了 日本小児科学会 小児科専門医	030915507 030915508	4
小児科	伊藤 康彦	西部医療センター 小児腫瘍科	小児医療センター 長 部長	33年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会 小児科専門医 日本血液学会 血液専門医 難病指定医 小児慢性特定疾病指定医	030915507 030915508	4
小児科	神岡 直美	西部医療センター 小児アレルギー科	部長	27年	○	日本小児科学会第15回小児科のための臨床研修指導医講習会受講済み 日本小児科学会小児科専門医 日本アレルギー学会認定専門医	030915507 030915508	4
外科	三井 章	西部医療センター 消化器外科	副院長 部長	29年	○	WJ研究会第1回臨床研修指導医養成セミナー受講済み 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 日本がん治療認定医機構認定教育医 消化器がん外科治療認定医 日本食道学会食道科認定医・評議員	030915507 030915508	4
外科	原 賢康	西部医療センター 消化器外科	副部長	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医・指導医 日本消化器外科学会専門医・指導医・消化器がん外科治療認定医 日本大腸肛門病学会専門医・指導医 日本内視鏡外科学会技術認定医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 Certificate of da Vinci console surgeon	030915507 030915508	4
外科	社本 智也	西部医療センター 消化器外科	副部長	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本消化器外科学会専門医 消化器がん外科治療認定医 日本肝臓病学会 日本肝臓病学会 緩和ケア研修会修了	030915507 030915508	4
外科	安藤 菜奈子	西部医療センター 消化器外科	医師	15年	○	H25.6.23日本病院会主催臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本がん治療認定医機構認定医 難病指定医 緩和ケア研修会修了	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
外科	若杉 健弘	西部医療センター 消化器外科	部長	27年	○	名古屋立大学第3回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会 指導医、認定医 日本消化器外科学会 指導医、専門医 日本消化器外科学会 指導医、専門医、消化器がん外科治療認定医 日本がん外科治療認定医 インフレーションコントロールドクター認定医 日本呼吸器外科学会 外科副病期研修管理教育医、認定医 日本静脈経腸栄養学会（N）コース終了	030915507 030915508	4
外科	羽田 裕司	西部医療センター 呼吸器外科	部長	23年	○	名古屋立大学病院、名古屋立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本呼吸器学会専門医 日本呼吸器外科学会専門医 日本呼吸器内科学会 気管支腫瘍専門医、指導医 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 緩和ケア研修会修了	030915507 030915508	4
外科	杉浦 博士	西部医療センター 乳腺・内分泌外科	乳がん治療センター 部長	25年	○	名古屋立大学病院、名古屋立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本乳癌学会専門医 日本がん治療認定医機構 乳腺学教育医 マンモグラフィ検診精度管理中央委員会 検診マンモグラフィ読影認定医師 名古屋立大学医学部臨床教授	030915507 030915508	4
外科	波戸 ゆかり	西部医療センター 乳腺・内分泌外科	副部長	15年	○	名古屋立大学病院、名古屋立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医 日本乳癌学会乳腺専門医	030915507 030915508	4
外科	佐藤 陽子	西部医療センター 小児外科	部長	27年	○	名古屋立大学病院、名古屋立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み 日本外科学会専門医、指導医 日本小児外科学会専門医 日本消化器外科学会認定医 日本がん治療認定医機構 小児がん教育医	030915507 030915508	4
整形外科	稲田 充	西部医療センター 整形外科	副院長 部長	27年	○	全日本自治体病院協議会主催第158回臨床研修指導医講習会受講済み 日本整形外科学会 専門医 日本骨格変形学会 指導医 日本整形外科学会 認定骨格変形医	030915507 030915508	4
脳神経外科	打田 淳	西部医療センター 脳神経外科	部長	22年	○	臨床研修指導医講習会受講済み 日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医	030915507 030915508	4
中央検査科	木下 章	西部医療センター 中央検査科	部長	37年	○	名古屋立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済み 日本脳神経外科学会専門医、指導医、学術評議員 日本脳神経外科学会専門医 日本脳神経血管内治療学会専門医、指導医（副修）	030915507 030915508	4
皮膚科	澤田 啓生	西部医療センター 皮膚科	部長	24年	○	平成20年度第8回MMC指導医養成講習会受講済み 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医 名古屋立大学医学部非常勤講師 名古屋立大学医学部臨床教授	030915507 030915508	4
泌尿器科	梅本 幸裕	西部医療センター 泌尿器科	病院長補 佐 部長	26年	○	名古屋立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本泌尿器科学会専門医、指導医 日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器技術認定医、ロボット手術プロクター 日本内視鏡外科学会技術認定（泌尿器腔鏡） 日本生殖医学会代議員 名古屋立大学大学院 高度医療教育研究センター 教授 日本アンドロロジー学会評議員	030915507 030915508	4
泌尿器科	濱川 隆	西部医療センター 泌尿器科	副部長	20年	○	第14回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講済み 日本泌尿器科学会専門医、指導医 日本泌尿器内視鏡学会 泌尿器技術認定医 日本内視鏡外科学会技術認定（泌尿器腔鏡） 日本がん治療認定医機構 がん治療認定医	030915507 030915508	4
産婦人科	尾崎 康彦	西部医療センター 産婦人科	副院長 部長	35年	○	名古屋立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医、指導医 母体保護法指定医 名古屋立大学高度医療教育研修センター教授	030915507 030915508	4
産婦人科	中元 永理	西部医療センター 産婦人科	副部長	15年	○	第16回愛知県厚生農業協同組合連合会臨床研修指導医講習会受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医	030915507 030915508	4
産婦人科	西川 尚実	西部医療センター 産婦人科	周産期医療センター 部長	27年	○	愛知県医師会、日本医師会平成29年1月28日開催指導医のためのワークショップ受講済み 日本産科婦人科学会産婦人科専門医 母体保護法指定医 日本周産期、新生児学周産期（母体、胎児）専門医、認定医 日本人類遺伝学会専門医	030915507 030915508	4
眼科	中沢 陽子	西部医療センター 眼科	部長	34年	○	名古屋立大学病院第4回臨床研修指導医講習会受講済み 日本眼科学会専門医 PDI認定医 名古屋立大学医学部臨床教授	030915507 030915508	4
耳鼻科	高野 学	西部医療センター 耳鼻咽喉科	副部長	13年	○	名古屋立大学病院、名古屋立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 日本耳鼻咽喉科学会専門医 がん治療認定医 頸動脈がん専門医	030915507 030915508	4
耳鼻科	篠塚 憲一	西部医療センター 耳鼻咽喉科	医師	11年	○	平成30年8月19日愛知医科大学附属主催臨床研修指導医のための教育ワークショップ受講済み 日本耳鼻咽喉科学会耳鼻咽喉科専門医	030915507 030915508	4
放射線科	原 眞咲	西部医療センター 中央放射線部	副院長 部長	38年	○	名古屋立大学病院、名古屋立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本医学放射線学会研修指導者 日本放射線学会評議員 厚生労働省地方がん診療医 名古屋立大学大学院 高度医療教育研究センター教授 名古屋立大学医学部臨床教授 愛知県放射線科医会常任理事	030915507 030915508	4
放射線科	佐々木 繁	西部医療センター 放射線診断科	部長	28年	○	名古屋立大学病院第3回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会研修指導者 日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本119学会専門医 日本核医学会専門医 愛知県放射線科医会理事	030915507 030915508	4
放射線科	林 香奈	西部医療センター 放射線診断科	医師	12年	○	名古屋立大学病院、名古屋立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線診断専門医 マンモグラフィ検診精度管理中央委員会検診マンモグラフィ読影認定医師	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経歴 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
放射線科	白木 法雄	西部医療センター放射線診断科	部長	27年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線診断専門医 日本医学放射線学会研修指導者 日本乳癌学会認定医 マンモグラフィ検診精度管理中央委員会検診マンモグラフィ検診認定医師 PEI検診認定医	030915507 030915508	4
放射線科	馬場 二三八	西部医療センター放射線治療科	部長	25年	○	全国社会保険協会連合会主催平成22年度臨床研修指導医養成講習会受講済み 日本医学放射線学会研修指導者 日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915507 030915508	4
陽子線治療科	荻野 浩幸	西部医療センター陽子線治療科	陽子線治療センター長 部長	30年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本医学放射線学会研修指導者 日本IVR学会専門医 日本放射線腫瘍学会 代議員 名古屋市立大学大学院高度医療教育研究センター教授 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915507 030915508	4
陽子線治療科	岩田 宏満	西部医療センター陽子線治療科	副部長	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会受講済み 日本医学放射線学会放射線治療専門医 日本医学放射線学会研修指導者 日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915507 030915508	4
陽子線治療科	服部 有希子	西部医療センター陽子線治療科	医師	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済み 放射線治療専門医	030915507 030915508	4
麻酔科	加藤 裕子	西部医療センター麻酔科	副部長	20年	○	第8回愛知厚生連臨床研修指導医講習会受講済み 日本麻酔科学会 専門医 麻酔科専門医	030915507 030915508	4
麻酔科	笹野 信子	西部医療センター集中治療部	部長 災害医療センター長	32年	○	平成20年度第7回MOC指導医養成講習会受講済み 日本麻酔科学会専門医、指導医 日本ペインクリニック学会専門医 日本集中治療医学会専門医	030915507 030915508	4
病理診断科	小林 瑞穂	西部医療センター病理診断科	医師	20年	○	平成17年7月16日開催岐阜大学臨床研修指導医講習会受講済み 厚生労働省死体解剖資格 日本臨床細胞学会 細胞診専門医	030915507 030915508	4
内科	大手 信之	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病院長	40年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
内科	山田 健太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	臨床研修センター長	25年	○	平成21年度久慈大学病院指導医講習会受講済み、日本内科学会認定医、総合内科専門医、指導医、日本神経学会専門医、指導医、日本脳神経学会専門医、日本頭痛学会専門医、有知3年度プログラム責任者養成講習会受講済み	030915507 030915508	3,4
外科	大野 貴之	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	臨床研修副センター長	20年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済み、日本脳神経内科学会専門医、日本脳神経学会専門医、日本脳神経外科内科学会専門医、救急科専門医	030915507 030915508	4
内科	伊藤 恵介	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器内視鏡センター長	28年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済み、日本内科学会総合内科専門医、日本消化器学会消化器専門医、指導医、日本消化器内視鏡学会専門医、指導医、日本消化器学会認定医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医	030915507 030915508	4
内科	村上 善正	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	副院長	38年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会認定医、日本救急医学会専門医	030915507 030915508	4
内科	佐伯 知昭	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科准教授	31年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会総合内科認定医、専門医	030915507 030915508	4
内科	山下 純世	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科准教授	27年	○	名古屋市立大学病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会総合内科専門医、日本循環医学会専門医、日本高血圧学会専門医	030915507 030915508	4
内科	関本 暁	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科講師(診療担当)	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会認定医、日本循環医学会専門医	030915507 030915508	4
内科	蜂矢 健太	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	循環器内科講師(診療担当)	13年	○	全国自治体病院協議会第124回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会認定医、日本循環医学会専門医	030915507 030915508	4
内科	脇田 充史	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	中央検査科部長	38年	○	指導医養成講習会受講済み、日本内科学会認定医、日本血液学会専門医、指導医、日本輸血・製剤学会認定医、日本臨床検査学会認定指導医、日本リウマチ学会専門医	030915507 030915508	4
内科	近藤 啓	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	臨床研修副センター長	22年	○	全国自治体病院協議会第124回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会認定医、日本消化器内視鏡学会専門医、日本肝臓学会専門医	030915507 030915508	4
内科	長谷川 千尋	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病院長補佐	31年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済み、日本内科学会認定医、日本消化器学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医	030915507 030915508	4
内科	西垣 信宏	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器内科副部長	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会認定内科専門医、日本消化器学会専門医、日本消化器内視鏡学会専門医	030915507 030915508	4
内科	前田 浩義	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病院長補佐	32年	○	指導医養成講習会受講済み、日本内科学会認定内科専門医、日本呼吸器学会認定呼吸器専門医、指導医、日本呼吸器内視鏡学会認定呼吸器専門医	030915507 030915508	4
内科	川口 裕子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	呼吸器内科部長	19年	○	臨床研修指導医講習会受講済み	030915507 030915508	4
内科	北村 太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	脳神経内科講師(診療担当)	14年	○	全国自治体病院協議会第124回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会認定医	030915507 030915508	4
内科	平林 真代	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	内分泌内科医師	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済み、日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医	030915507 030915508	4
内科	鈴木 大成	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	腎臓内科講師(診療担当)	23年	○	第3回岐阜県医師育成・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○無：×	資格等	プログラム番号	備考			
								1 プログラム責任者	2 副プログラム責任者	3 研修実施責任者	4 臨床研修指導医(指導医)
小児科	遠藤 剛	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	小児科講師	20年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
小児科	服部 文子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	准教授	22年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
小児科	中野 優	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	助教	16年	○	2019年度第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
外科	木村 昌弘	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	副院長	32年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本外科学会専門医・指導医、日本消化器外科学会専門医	030915507 030915508				4
外科	原田 幸志朗	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器外科准教授(診療担当)	22年	○	WJL増刊指導医養成講座 (No. 7, 25)	030915507 030915508				4
外科	坪井 謙	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器外科講師	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
外科	中屋 誠一	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	消化器外科助教	13年	○	第19回愛知県産生業農協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
外科	前田 祐三	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	助教	16年	○	第18回愛知県産生業農協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
外科	水野 幸太郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	呼吸器外科准教授	26年	○	平成20年度第8回臨床指導医講習会受講済、日本外科学会専門医・指導医、日本呼吸器科学会専門医、日本呼吸器内視鏡学会専門医、気管支鏡指導医	030915507 030915508				4
外科	三田 圭子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	乳腺・内分泌外科部長	22年	○	臨床研修指導医講習会受講済、日本外科学会専門医、日本乳癌学会乳癌専門医	030915507 030915508				4
外科	南谷 千帆	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	整形外科(准教授)	26年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会骨髄再建医	030915507 030915508				4
外科	白神 宗男	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	整形外科医師	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済、日本整形外科学会専門医、日本整形外科学会骨髄再建医	030915507 030915508				4
外科	青山 公紀	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	リハビリテーション科講師	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
外科	浅野 実樹	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	院長代行	36年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会受講済、心臓血管外科専門医、研修指導医(三学会認定)、日本外科学会専門医・指導医、日本胸腺外科学会認定医・指導医、日本麻酔学会専門医、日本静脈学会認定医、下肢静脈腫瘍内レーザー照射術認定医、指導医	030915507 030915508				4
外科	神谷 信次	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	心臓血管外科准教授(診療担当)	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済、日本外科学会専門医、胸動脈ステントグラフト実地医、指導医、腹部ステントグラフト実地医・指導医	030915507 030915508				4
外科	相原 徳幸	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	准教授	33年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
皮膚科	岩井 敏子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	皮膚科准教授(診療担当)	26年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済、日本皮膚科学会専門医	030915507 030915508				4
泌尿器科	丸山 哲史	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	副院長	28年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本泌尿器科学会指導医・専門医、日本小児泌尿器科学会認定医・研修員、日本泌尿器内視鏡学会研修員、泌尿器腔鏡技術認定制度認定医	030915507 030915508				4
産婦人科	村上 勇	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	先進がん治療センター長	38年	○	全国自治体病院協議会第35回産科産科指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医、日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医、母体保護法指定医	030915507 030915508				4
産婦人科	小島 和寿	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	産婦人科准教授	33年	○	臨床研修指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医	030915507 030915508				4
産婦人科	関 宏一郎	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	産婦人科部長	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医	030915507 030915508				4
産婦人科	倉兼 ひとみ	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	産婦人科医師	13年	○	全国自治体病院協議会第135回臨床研修指導医講習会受講済、日本産科婦人科学会専門医	030915507 030915508				4
眼科	玉井 一司	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	眼科准教授	38年	○	全国自治体病院協議会第109回臨床研修指導医講習会受講済、日本眼科学会専門医	030915507 030915508				4
耳鼻咽喉科	鈴木 元彦	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	摂食嚥下センター長	30年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会受講済、日本耳鼻咽喉科学会専門医・指導医、日本アレルギー学会専門医、指導医、日本耳鼻咽喉科学会認定医、研修医指導医、がん治療認定医	030915507 030915508				4
放射線診断科	南光 寿美礼	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線診断科部長	20年	○	全国自治体病院協議会第127回臨床研修指導医講習会受講済、日本医学放射線学会専門医、核種マンモグラフィ読影認定医B	030915507 030915508				4
放射線診断科	武藤 昌裕	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線診断科准教授(診療担当)	15年	○	愛知県医師会「指導医のための教育ワークショップ」受講済、日本医学放射線学会専門医、日本NTR学会専門医	030915507 030915508				4
放射線診断科	竹内 萌	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	放射線診断科医師	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会受講済、日本医学放射線学会専門医、読中委(マンモグラフィ)認定読影医	030915507 030915508				4
放射線治療科	永井 愛子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	准教授	16年	○	「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済	030915507 030915508				4

31. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030915

臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有: ○ 無: ×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
救急科	松嶋 麻子	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病院長補佐	22年	○	全国自治体病院協議会第115回臨床研修指導医養成講習会	030915507 030915508	4
救急科	大出 靖将	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	救急科准教授	21年	○	第13回順天堂大学医学部初期臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
救急科	三浦 敏靖	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	救急科准教授(診療担当)	21年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会受講済、日本救急医学会救急科専門医、日本神経学会専門医、指導医、日本臨床中医学専門医、日本内科学会総合内科専門医、指導医	030915507 030915508	4
麻酔科	森島 徹朗	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	麻酔・集中治療科准教授	24年	○	日本医師会「指導医のための教育ワークショップ」(愛知県医師会主催)受講済、日本麻酔科学会麻酔科指導医、日本集中治療医学会集中治療専門医、日本麻酔科連合会エコー認定医	030915507 030915508	4
麻酔科	春原 啓一	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	疼痛緩和と支持治療科部長	37年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会受講済、日本麻酔科学会麻酔科専門医、日本ペインクリニック学会認定医	030915507 030915508	4
病理診断科	稲熊 真悟	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター	病理診断科教授(診療担当)	21年	○	臨床研修指導医講習会受講済、日本病理学会専門医、日本臨床病理学会病理診断専門医	030915507 030915508	4
総合内科・総合診療科	赤津 裕康	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	30年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
総合内科・総合診療科	兼松 幸好	名古屋市立大学病院	講師	28年	○	第10回日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508	4
消化器内科	片岡 洋望	名古屋市立大学病院	教授	32年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器内科	神谷 武	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	35年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器内科	久保田 英嗣	名古屋市立大学病院	准教授	26年	○	第11回日本医師会 指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508	4
消化器内科	谷田 諭史	名古屋市立大学病院	講師	29年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器内科	志村 貴也	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	30年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器内科	尾関 啓司	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器内科	西江 裕忠	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
肝・膵臓内科	野尻 俊輔	名古屋市立大学病院	准教授	31年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
肝・膵臓内科	林 香月	名古屋市立大学病院	講師	14年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
肝・膵臓内科	内藤 格	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	24年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
肝・膵臓内科	藤原 圭	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	25年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
肝・膵臓内科	松浦 健太郎	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	32年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	新実 彰男	名古屋市立大学病院	教授	36年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	小栗 鉄也	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	31年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	中村 敦	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	34年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	大久保 仁嗣	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	22年	○	第8回東京医科大学病院指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	前野 健	名古屋市立大学病院	准教授(講師級)	27年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	伊藤 穰	名古屋市立大学病院	准教授	28年	○	平成17年度京都大学医学部附属病院臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	高桑 修	名古屋市立大学病院	准教授(診療担当)	21年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	竹村 昌也	名古屋市立大学病院	講師	25年	○	名古屋市立大学病院、名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病棟の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1. プログラム責任者 2. 副プログラム責任者 3. 研修実施責任者 4. 臨床研修指導医（指導医）
呼吸器・アレルギー内科	田尻 智子	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	第23回愛知県大学医学部附属病院臨床研修指導医のためのワークショップ	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	上村 剛大	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋第一赤十字病院 第11回指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	福光 研介	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器・アレルギー内科	福田 悟史	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
リウマチ・膠原病内科	難波 大夫	名古屋市立大学病院	講師	27年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
リウマチ・膠原病内科	爲近 真也	名古屋市立大学病院	病院助教	12年	○	名古屋市立大学病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
リウマチ・膠原病内科	前田 伸治	名古屋市立大学病院	助教	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
循環器内科	大手 信之	名古屋市立大学病院	教授	40年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
循環器内科	杉浦 知範	名古屋市立大学病院	准教授 (講師級)	23年	○	第12回日本医学会指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508	4
循環器内科	山下 純世	名古屋市立大学病院	准教授 (診療担当)	27年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
循環器内科	若見 和明	名古屋市立大学病院	助教	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
循環器内科	藤田 浩志	名古屋市立大学病院	助教	26年	○	第13回日本医学会指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508	4
循環器内科	中山 貴文	名古屋市立大学病院	助教	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
内分泌・糖尿病内科	田中 智洋	名古屋市立大学病院	准教授	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
内分泌・糖尿病内科	小山 博之	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
内分泌・糖尿病内科	青谷 大介	名古屋市立大学病院	講師	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
血液・腫瘍内科	飯田 真介	名古屋市立大学病院	教授	34年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
血液・腫瘍内科	楠本 茂	名古屋市立大学病院	准教授	24年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
血液・腫瘍内科	小松 弘和	名古屋市立大学病院	准教授	33年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
血液・腫瘍内科	李 政樹	名古屋市立大学病院	講師	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経内科	松川 則之	名古屋市立大学病院	教授	33年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経内科	大塚多 賢治	名古屋市立大学病院	講師	19年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経内科	大村 真弘	名古屋市立大学病院	講師	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経内科	川嶋 将司	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経内科	水野 将行	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経内科	藤岡 哲平	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経内科	佐藤 豊大	名古屋市立大学病院	病院助教	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
腎臓内科	水野 晶紫	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	全国自治体病院協議会第9回臨床研修指導医養成講習会	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等

病院施設番号: 030915

臨床研修病院の名称: 名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有:○ 無:×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
腎臓内科	小野 水面	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	全西自治体病院協議会第101回臨床研修指導医養成講習会	030915507 030915508	4
腎臓内科	村島 美穂	名古屋市立大学病院	助教	21年	○	平成28年度東海地区臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	松尾 洋一	名古屋市立大学病院	准教授	27年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	高橋 広城	名古屋市立大学病院	准教授	24年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	田中 達也	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	原 賢康	名古屋市立大学病院	講師	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	森本 守	名古屋市立大学病院	助教	26年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	廣川 高久	名古屋市立大学病院	助教	23年	○	第10回岐阜県医師会・確保コンソーシアム臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	中屋 誠一	名古屋市立大学病院	病院助教	13年	○	第19回東海地区産科協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	林 祐一	名古屋市立大学病院	病院助教	22年	○	第20回徳洲会グループ臨床研修指導医養成講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	鈴木 卓弥	名古屋市立大学病院	臨床研究医(長時間A)	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	早川 俊輔	名古屋市立大学病院	臨床研究医(長時間A)	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	加藤 知克	名古屋市立大学病院	臨床研究医(長時間A)	12年	○	研修指導医養成講座	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	小川 了	名古屋市立大学病院	講師	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	坪井 謙	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器外科	奥田 勝裕	名古屋市立大学病院	准教授	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
呼吸器外科	横田 圭右	名古屋市立大学病院	講師	18年	○	三重大学附属病院・NPO法人MBC幸徳造形センター H28第7回 三重大学附属病院・第20回MBC合同指導医養成講習会	030915507 030915508	4
心臓血管外科	須田 久雄	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	31年	○	佐賀県臨床研修推進協議会第2回指導医養成のためのワークショップ	030915507 030915508	4
心臓血管外科	山田 敏之	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	独立行政法人国立病院機構・関東広域グループ H30 臨床研修指導医養成講習会	030915507 030915508	4
小児外科	近藤 知史	名古屋市立大学病院	講師	37年	○	名古屋市立大学病院第2回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児外科	高木 大輔	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
乳腺外科	遠山 竜也	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	32年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
乳腺外科	鱒淵 友美	名古屋市立大学病院	講師	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
乳腺外科	近藤 直人	名古屋市立大学病院	講師	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
整形外科	村上 英樹	名古屋市立大学病院	教授	28年	○	金沢大学医学部 第8回医学教育ワークショップ	030915507 030915508	4
整形外科	岡本 秀貴	名古屋市立大学病院	助教	27年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
整形外科	鈴木 伸幸	名古屋市立大学病院	助教	25年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
整形外科	野崎 正浩	名古屋市立大学病院	助教	32年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修業務責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
整形外科	加藤 賢治	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
産科婦人科	尾崎 康彦	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	35年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
産科婦人科	北折 珠央	名古屋市立大学病院	講師	20年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
産科婦人科	鈴森 伸宏	名古屋市立大学病院	准教授	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
産科婦人科	西川 隆太郎	名古屋市立大学病院	助教	27年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	齋藤 伸治	名古屋市立大学病院	教授	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	伊藤 孝一	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	亀井 美智	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	第18回小児科医のための臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	加藤 晋	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	第19回小児科医のための臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	鈴木 一孝	名古屋市立大学病院	助教	19年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	野村 幸泰	名古屋市立大学病院	病院助教	19年	○	第25回小児科医のための臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	岩田 敬介	名古屋市立大学病院	准教授	28年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科	青山 幸平	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
小児科（周産期母子医療センター）	戸川 貴夫	名古屋市立大学病院	助教	31年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
眼科	安川 力	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	28年	○	KOH-RUP 指導医講習会	030915507 030915508	4
眼科	加藤 亜紀	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
眼科	平野 佳男	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	21年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
眼科	野崎 実徳	名古屋市立大学病院	講師	28年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	中山 明峰	名古屋市立大学病院	准教授	36年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	鈴木 元彦	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	30年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	稲垣 彰	名古屋市立大学病院	講師	21年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	佐藤 慎太郎	名古屋市立大学病院	講師	26年	○	岐阜県臨床研修運営協議会第12回指導医養成のためのワークショップ	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	川北 大介	名古屋市立大学病院	講師	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	蒲谷 嘉代子	名古屋市立大学病院	助教	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	江崎 伸一	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	讀岐 徹治	名古屋市立大学病院	講師	26年	○	第6回熊本大学医学部附属病院群臨床研修指導医研修ワークショップ	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	的場 拓磨	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
形成外科	鳥山 和宏	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	32年	○	H28 VHK増殖指導医養成講座	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験者：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考			
								1 プログラム責任者	2 副プログラム責任者	3 研修実施責任者	4 臨床研修指導医（指導医）
形成外科	佐藤 秀吉	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
皮膚科	森田 明理	名古屋市立大学病院	教授	15年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
皮膚科	中村 元樹	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
皮膚科	加藤 裕史	名古屋市立大学病院	講師	17年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	安井 孝周	名古屋市立大学病院	教授	27年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	戸澤 啓一	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	34年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	河合 憲康	名古屋市立大学病院	准教授	30年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	瀧本 周造	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	20年	○	第16回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	岡田 淳志	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	内木 拓	名古屋市立大学病院	講師（助教級）	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	田口 和己	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	第2回社会医療法人愛知会大同病院臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	岩月 正一郎	名古屋市立大学病院	病院助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
泌尿器科	恵谷 俊紀	名古屋市立大学病院	助教	23年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
小児泌尿器科	林 祐太郎	名古屋市立大学病院	教授（診療担当）	36年	×		030915507 030915508				3
小児泌尿器科	水野 健太郎	名古屋市立大学病院	准教授（講師級）	23年	○	第5回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
小児泌尿器科	西尾 英紀	名古屋市立大学病院	助教	14年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	明智 龍男	名古屋市立大学病院	教授	30年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	東 英樹	名古屋市立大学病院	講師	28年	○	精神科七番館会平成16年度第2回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	山田 敦朗	名古屋市立大学病院	講師	27年	○	精神科七番館会平成16年度第2回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	奥山 徹	名古屋市立大学病院	講師	27年	○	精神科七番館会平成17年度第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	久保田 陽介	名古屋市立大学病院	講師	15年	○	以長野県生連第7回「研修医教育のためのワークショップ」	030915507 030915508				4
精神科	内田 恵	名古屋市立大学病院	助教	18年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	近藤 真前	名古屋市立大学病院	助教	17年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	中口 智博	名古屋市立大学病院	助教	22年	○	日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508				4
精神科	渡邊 孝文	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	日本医師会指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508				4
精神科	今井 理紗	名古屋市立大学病院	助教	13年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
精神科	白石 直	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4
放射線科	芝本 雄太	名古屋市立大学病院	教授	41年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第6回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508				4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医(指導医)
放射線科	小澤 良之	名古屋市立大学病院	准教授	19年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	下平 政史	名古屋市立大学病院	准教授 (講師級)	18年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	浦野 みすぎ	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	村井 太郎	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第7回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	石倉 聡	名古屋市立大学病院	准教授	32年	○	第12回湘南大学医学部初期臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	中川 基生	名古屋市立大学病院	講師(助教級)	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	永井 圭一	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	福井大学 H26 福井大学病院卒後臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	太田 賢吾	名古屋市立大学病院	助教	12年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	橋本 眞吾	名古屋市立大学病院	助教	11年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	富田 夏夫	名古屋市立大学病院	准教授 (講師級)	20年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	河合 辰哉	名古屋市立大学病院	助教	16年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
麻酔科	祖父江 和哉	名古屋市立大学病院	教授	28年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
麻酔科	仙頭 佳起	名古屋市立大学病院	助教	15年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
麻酔科(1CU)	田村 哲也	名古屋市立大学病院	助教	21年	○	第8回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経外科	間瀬 光人	名古屋市立大学病院	教授	36年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
脳神経外科	相原 徳孝	名古屋市立大学病院	准教授	33年	○	名古屋市立大学病院第4回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
救急科	笹野 寛	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	34年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
救急科	山岸 庸太	名古屋市立大学病院	助教	31年	○	第13回愛知県厚生農業協同組合連合会 臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
救急科	服部 友紀	名古屋市立大学病院	教授(診療担当)	27年	○	名古屋市立大学病院第3回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
救急科	今井 一徳	名古屋市立大学病院	病院助教	18年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第9回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
リハビリテーション科	植木 美乃	名古屋市立大学病院	准教授 (講師級)	24年	○	名古屋市立大学病院第5回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
リハビリテーション科	村上 里奈	名古屋市立大学病院	助教	22年	○	名古屋市立大学病院・名古屋市立病院第8回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
病理診断部	稲垣 宏	名古屋市立大学病院	教授	37年	○	名古屋市立大学病院第1回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
病理診断部	村瀬 貴幸	名古屋市立大学病院	准教授	26年	○	H22 VILJ機構指導医養成講座	030915507 030915508	4
眼科	木村 雅代	名古屋市立大学病院	病院助教	16年	○	富山大学附属病院 第11回臨床研修指導医養成セミナー	030915507 030915508	4
耳鼻いんこう科	岩崎 真一	名古屋市立大学病院	教授	29年	○	第3回東京大学医学部附属病院指導医講習会	030915507 030915508	4
消化器・一般外科	松居 亮平	名古屋市立大学病院	臨床研究医	14年	○	第22回 徳洲会グループ臨床研修指導医養成講習会	030915507 030915508	4
小児科	大辻 塩見	名古屋市立大学病院	大学院生	9年	○	大岡病院臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医（指導医）
腎臓内科	村島 美穂	名古屋市立大学病院	助教	21年	○	平成28年度奈良医科大学臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
整形外科	木村 浩明	名古屋市立大学病院	講師	19年	○	日本医師会 指導医のための教育ワークショップ	030915507 030915508	4
整形外科	坂井 宏章	名古屋市立大学病院	病院助教	15年	○	第1回大同病院臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
放射線科	澤田裕介	名古屋市立大学病院	助教	10年	○	第15回臨床研修指導医講習会	030915507 030915508	4
地域医療	保里 恵一	知多厚生病院附属保里診療所	第1乳癌外科部長 兼保里診療所長	41年	○	第15回愛知県厚生連業協同組合連合会臨床研修指導医講習会 日本外科学会専門医 日本乳癌学会認定医・専門医 日本消化器外科学会専門医・指導医 日本肝臓学会専門医 日本消化器病学会専門医 マンモグラフィ読影認定医 日本医師会認定産業医	030915507 030915508	3,4
地域医療	安井 健三	日間賀島診療所	日間賀島診療所長	49年	×		030915507 030915508	3,4
地域医療	早川 富博	足助病院	名誉院長	47年	○	日本内科学会認定医、産業医	030915507 030915508	4
地域医療	小林 真哉	足助病院	病院長	30年	○	日本内科学会認定医、日本消化器病学会専門医、日本消化器内視鏡学会指導医、産業医	030915507 030915508	3,4
地域医療	正木 克由規	足助病院	内科部長 兼循環器科部長	23年	○	日本内科学会認定医、日本循環器学会循環器専門医、総合内科専門医、日本プライマリケア指導医、プライマリケア認定医、産業医	030915507 030915508	4
地域医療	安藤 望	足助病院	内科病棟部長兼内視鏡部長	18年	○	日本内科学会認定医、総合内科専門医	030915507 030915508	4
地域医療	長橋 究	足助病院	麻酔科総合内科医長	14年	○		030915507 030915508	4
地域医療	米田 恵理子	足助病院	内科医長	37年	○		030915507 030915508	4
地域医療	森下 真下	足助病院	内科医長	10年	○		030915507 030915508	4
地域医療	水野 弥一	名古屋市厚生院	院長	33年	×	認定内科医、総合内科専門医、肝臓専門医、老年病専門医	030915507 030915508	3,4
地域医療	水野 友之	名古屋市厚生院	附属病院長	39年	×		030915507 030915508	4
地域医療	大野 真朋	名古屋市厚生院	附属病院副病院長	36年	×	認定内科医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医、老年病専門医	030915507 030915508	4
地域医療	岩瀬 環	名古屋市厚生院	第一診療科部長	34年	○	認定内科医、神経内科専門医	030915507 030915508	4
地域医療	原田 信助	名古屋市厚生院	第二診療科部長	29年	×	認定内科医	030915507 030915508	4
地域医療	菅内 文中	名古屋市厚生院	第三診療科部長	30年	×	認定内科医、総合内科専門医、肝臓専門医、消化器病専門医、消化器内視鏡専門医	030915507 030915508	4
地域医療	武田 祐加子	名古屋市厚生院	第四診療科部長	28年	×	認定内科医、気管支鏡専門医	030915507 030915508	4
地域医療	三谷 真己	名古屋市厚生院	検査科部長	38年	×	病院総合診療学会認定医	030915507 030915508	4
地域医療	利根川 賢	名古屋市厚生院	リハビリテーション科部長	30年	○	認定内科医、総合内科専門医、感染症専門医、呼吸器専門医、気管支鏡専門医	030915507 030915508	4
地域医療	藤田 政隆	名古屋市厚生院	第一診療科	18年	×	老人保健施設管理認定医	030915507 030915508	4
地域医療	佐本 洋介	国保上矢作病院	副病院長	16年	○	臨床研修指導医養成講習会受講	030915507 030915508	3,4
地域医療	前田 英登	作手診療所	所長	19年	×	プライマリケア学会認定医・指導医	030915507 030915508	3,4
地域医療	土屋 隆	輝山会記念病院	理事長	58年	×	外科認定登録医・指導医、腎臓専門医・指導医、透析専門医・指導医、消化器外科認定医、人間ドック認定医、健診・人間ドック認定指導医	030915507 030915508	4
地域医療	原 修	輝山会記念病院	理事長補佐	40年	×	外科専門医・指導医、消化器内視鏡指導医・専門医、消化器外科認定医、消化器がん外科治療認定医、産業医	030915507 030915508	4

3.1. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号：030915

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属
西部医療センター

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経 験年 数	指導医講 習会等の 受講経験 有：○ 無：×	資格等	プログラム番号	備考			
								1 プログラム責任者	2 副プログラム責任者	3 研修実施責任者	4 臨床研修指導医（指導医）
地域医療	露久保 辰夫	輝山会記念病院	院長	32年	×	外科専門医、消化器内視鏡専門医、消化器外科認定医、消化器がん外科治療認定医、ICD、産業医、認知症相談医、検診マヒック、放射線認定医、乳癌超音波医師、認定かかりつけ医	030915507 030915508				4
地域医療	土屋 公威	輝山会記念病院	常務理事	25年	×	認定内科医・総合内科専門医・呼吸器専門医・指導医、アレルギー専門医、結核・抗酸菌症認定医、人間ドック健診専門医、肺がんCT検診認定医	030915507 030915508				4
地域医療	土屋 朋大	輝山会記念病院	理事	22年	×	泌尿器科専門医・指導医、透析専門医・指導医、泌尿器腫瘍検診術認定医、移植認定医、腎移植認定医	030915507 030915508				4
地域医療	仁科 裕之	輝山会分院 下久堅診療所	所長	31年	×	透析専門医・指導医、在宅医療認定、産業医、認知症相談医	030915507 030915508				4
地域医療	平井 敦	輝山会記念病院	副院長	33年	○	指導医講習会(2005)受講、プログラム責任者養成講習会(2009)受講、産業医	030915507 030915508				4
地域医療	前本 勝利	輝山会記念病院	副院長	25年	×	人間ドック認定医	030915507 030915508				4
地域医療	尾関 保則	輝山会記念病院	総合リハビリ テーションセン ター長	19年	×	リハビリテーション専門医・指導医、摂食嚥下リハビリテーション認定士	030915507 030915508				3,4
地域医療	下平 隆寛	輝山会記念病院	内科医長	13年	×	認定内科医、透析専門医・指導医、消化器内視鏡専門医、在宅医療認定、産業医、認知症相談医	030915507 030915508				4
地域医療	菅 栄	医療法人開生会かいせい病院	院長	50年	×	日本呼吸器学会専門医	030915507 030915508				3,4
地域医療	菅 敏樹	医療法人開生会かいせい病院	副院長	16年	×	総合内科専門医 日本消化器病学会専門医 日本消化器内視鏡学会専門医 日本肝臓学会専門医	030915507 030915508				4
地域医療	西牧 亜奈	医療法人笠寺病院	総合内科 部長	14年	○	一社)日本病院会 臨床研修指導医養成講習会修了	030915507 030915508				4
地域医療	片桐 健二	医療法人笠寺病院	副院長	52年	×		030915507 030915508				3,4

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター														
病院施設番号： 030915														
区分	内科	救急部門	外科	麻酔科(部門)	小児科	産婦人科		精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科		
						又は 産科	又は 婦人科					脳神経外科	整形外科	皮膚科
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	3,072	(10,965)	1,018	0	832	1,445 (1,227)	()	0			94	502	10	
年間新外来患者数	7,255		917	5	2,760	2,271		151			341	1,475	655	
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	375.6 (241)		101.0 (241)	3.6 (241)	73.7 (241)	128.9 (241)		4.9 (241)			13.9 (241)	96.8 (241)	51.1 (241)	
平均在院日数	14.4		13.5	—	14.3	9.1		—			21.2	20.0	30.5	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	37 (23)		14 (9)	2 (1)	13 (8)	10 (3)	()	2 (1)			3 (1)	6 (1)	1 (1)	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11月の救急医療の実績の前年度の件数及び15月の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

1 2. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター
病院施設番号：030915

区分	その他の研修を行う診療科										合計	
	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	陽子線治療科	病理診断科	中央検査科	集中治療部	緩和ケア医療部			
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	541	262	135	0	303							7,996
年間新外来患者数	920	655	893	1,785	805							20,888
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	70.4 (241)	52.9 (241)	39.7 (241)	29.9 (241)	56.1 (241)	()	()					
平均在院日数	6.8	5.2	10.4	—	1.6							
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	3 (2)	5 (1)	3 (2)	9 (5)	5 (3)	2 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (0)			118 (64)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修病院の名称：西部医療センター 病院施設番号：030915												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	内科	6	4	6	8	5	3	5	4	4	4	5	4	4
同上	小児科	1	1	1	1		1	1		1	1	1		1
同上	産婦人科	1	2	1		2			1	1	1	2	2	1
同上	外科	1	2	1	1		1	1	1		1			1
同上	麻酔科	1	1	1		1	1	1	2	1			1	1
同上	救急部門	2	2	2	1	1	1		1	1	1	1	1	1
名古屋市立大学病院	内科	3	3	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	1
同上	小児科					1	1	1	1			1	1	1
同上	産婦人科				1		1	1						1
同上	外科					1				1		1	1	
同上	麻酔科			1	1						1	1		
同上	救急部門	1	1	1				1						1
東部医療センター	小児科				1	1			1			1		
同上	外科					1								
名古屋徳洲会総合病院	小児科													
名鉄病院	産婦人科						0.5		1	1	1			

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とす）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

1 2. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修病院の名称：西部医療センター 病院施設番号：030915												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	内科	3	3	3	3	3	3	3	3	7	7	7	7	7
同上	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
同上	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1		
同上	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	
同上	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1				1
名古屋市立大学病院	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4				
同上	小児科										1	1	1	1
同上	産婦人科									1		1	1	1
同上	外科									1	1	1	1	1
同上	麻酔科									1	1	1	1	1
同上	救急部門									1	1	1	1	1
東部医療センター	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
名古屋医療センター	小児科										1	1		
名古屋徳洲会総合病院	小児科												1	1
名鉄病院	産婦人科					1	1	1	1	1				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：西部医療センター												
		病院施設番号：030915												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	内科	3	3	3	3	3	3	3	3	7	7	7	7	7
同上	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
同上	産婦人科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
同上	外科	1	1	1	1	1	1	1	1	1		1		
同上	麻酔科	1	1	1	1	1	1	1	1	1			1	
同上	救急部門	1	1	1	1	1	1	1	1	1				1
名古屋市立大学病院	内科	4	4	4	4	4	4	4	4	4				
同上	小児科										1	1	1	1
同上	産婦人科									1		1	1	1
同上	外科									1	1		1	1
同上	麻酔科									1	1	1	1	1
同上	救急部門									1	1	1	1	1
東部医療センター	小児科	1	1	1	1	1	1	1	1	1				
名古屋医療センター	小児科										1	1		
名古屋徳洲会総合病院	小児科												1	1
名鉄病院	産婦人科					1	1	1	1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和 4年 4月25日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
開設者 公立大学法人名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から27までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号28から39までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 1 －

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

記入日：西暦 2022 年 4 月 25 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030400	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨床 研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西 部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ ムカト 村 氏名(姓) (名) 陸門 香		役職 臨床研修センター事務担当 (内線 5009) (直通電話 (052) 721 — 7171) e-mail : res_emc@med.nagoya-cu.ac.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ナゴヤシツクイカクイカクブアリョウセンター 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 464-8547 (愛知 都・道・府・ 県) 名古屋市千種区若水一丁目 2 番 23 号 電話 : (052) 721—7171 F A X : (052) 721—1308 二次医療圏 の名称 : 名古屋医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コウリツクイカクケイジンコウヤシツクイカク リジチョウ ヲリ ケンジロウ 公立大学法人名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 467-8602 (愛知 都・道・府・ 県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 電話 : (052) 853—8005 F A X : (052) 841—6201		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ 村 邦之 姓 名 大手 信之		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙 1 に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http://www.emc.med.nagoya-cu.ac.jp/		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－２－

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 99 名、非常勤（常勤換算）： 55 名 計（常勤換算）： 154 名、医療法による医師の標準員数： 42 名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日： 西暦 2020 年 02 月 01 日、告示番号： 第 67 号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 (3) 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 (182.900) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： <u>11,658</u> 件（うち診療時間外： <u>9,213</u> 件） 1日平均件数： <u>32</u> 件（うち診療時間外： <u>25</u> 件） 救急車取扱件数： <u>6,733</u> 件（うち診療時間外： <u>4,290</u> 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 8 名、看護師及び准看護師： 7 名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1) 有 0. 無) その他（産婦人科、耳鼻咽喉科）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： <u>510</u> 床、2. 精神： <u>0</u> 床、3. 感染症： <u>10</u> 床 4. 結核： <u>0</u> 床、5. 療養： <u>0</u> 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： <u>11.4</u> 日、2. 精神： <u>0.0</u> 日、3. 感染症： <u>11.2</u> 日 4. 結核： <u>0.0</u> 日、5. 療養： <u>0.0</u> 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 160 件、異常分娩件数： 83 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 4 回、今年度見込： 5 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 6 件、今年度見込： 10 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） (0) 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	(1) 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(72) m ²
	医学図書数	国内図書： 1558 冊、国外図書： 700 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 28 種類、国外雑誌： 45 種類
	図書室の利用可能時間	0:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1) 有 0. 無)、その他（UpToDate、ScienceDirect、ClinicalKey、医中誌Web、メディカルオンライン等） 利用可能時間（ 0:00 ~ 24:00 ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1) 有 0. 無)、その他（ACLS、気管挿管、CVカテ挿入、ルンパール等）

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

<p>18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>病歴管理の責任者の氏名及び役職</p>	<p>ツガナ カウ ヒダカ 氏名(姓) 加藤 (名) 秀和 役職 医事課医事係長</p>												
	<p>診療に関する諸記録の管理方法</p>	<p>① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)</p>												
	<p>診療録の保存期間</p>	<p>(20) 年間保存</p>												
	<p>診療録の保存方法</p>	<p>1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 平成18年度までは文書, 電子媒体になってからは永年保存)</p>												
<p>19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>安全管理者の配置状況</p>	<p>① 有 (2 名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</p>												
	<p>安全管理部門の設置状況</p>	<p>職員: 専任 (2) 名、兼任 (20) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等 院内の安全管理に関する事項について周知を図り情報収集、指導を行う。医療事故、インシデント事例の原因分析、再発防止対策の検討を行うほか、医療事故防止のための研修計画等の立案を行う。</p>												
	<p>患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況</p>	<p>患者相談窓口の責任者の氏名等: ツガナ コウツ マチ 氏名(姓) 額田 (名) 万知代 役職 医療安全担当主幹 対応時間 (8:45 ~ 17:15) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: ① 有 0. 無</p>												
	<p>医療に係る安全管理のための指針の整備状況</p>	<p>① 有 0. 無 指針の主な内容: 事故・インシデント報告制度、共通診療マニュアル、安全管理理念、事故発生時の対応、部門別診療マニュアル</p>												
	<p>医療に係る安全管理委員会の開催状況</p>	<p>年 (24) 回 活動の主な内容: 医療事故の過失の有無・影響度の決定、医療事故・インシデント事例の原因分析及び再発防止の検討</p>												
	<p>医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況</p>	<p>年 (12) 回 研修の主な内容: 医療安全に関する講演会、向精神薬等薬剤に関する研修、医療機器使用に関する研修会</p>												
	<p>医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策</p>	<p>医療機関内における事故報告等の整備: ① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: 医療事故防止マニュアルの作成及び見直し変更、インシデント・アクシデントの事例の分析・報告及び対応策の構築、医療事故事例の周知</p>												
<p>20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		<p>修了: 9 名 中断: 0 名</p>												
<p>21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">前々年度</th> <th style="text-align: center;">前年度</th> <th style="text-align: center;">当該年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1 年</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2 年</td> <td style="text-align: center;">8</td> <td style="text-align: center;">9</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> </tbody> </table>		前々年度	前年度	当該年度	1 年	9	8	8	2 年	8	9	8
	前々年度	前年度	当該年度											
1 年	9	8	8											
2 年	8	9	8											
<p>22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出</p>	<p>許可病床数 (520) 床 ÷ 10 = (52) 名</p>												
	<p>患者数から算出</p>	<p>年間入院患者数 (11,563) 人 ÷ 100 = (115) 名</p>												
<p>23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。</p>		<p>○ 派遣実績 募集定員加算 名 名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25 を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。</p>												

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 4 －

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※																							
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 0名 (常勤： 0名、非常勤： 0名) 2. 作業療法士： 4名 (常勤： 4名、非常勤： 0名) 3. 臨床心理技術者： 1名 (常勤： 0名、非常勤： 1名) 9. その他の精神科技術職員： 0名 (常勤： 0名、非常勤： 0名)																						
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)	① 有 (評価実施機関名： NPO 法人卒後臨床研修評価機構 (令和 2 年 2 月 5 日)) 〇 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。																						
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	女性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名 男性 1年次研修医 (0) 名 2年次研修医 (0) 名																						
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 5px;">院内保育所</td> <td style="padding: 5px;">院内保育所の有無 ① 有 〇 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 21 時 30 分)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">病児保育</td> <td style="padding: 5px;">① 有 ① 無</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">夜間保育</td> <td style="padding: 5px;">① 有 〇 無</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">上記保育所は研修医の子どもに使用可能か</td> <td style="padding: 5px;">① 可 〇 不可</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">ベビーシッター・一時保育等利用時の補助</td> <td style="padding: 5px;">① 有 ① 無</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">その他の補助 (具体的に：)</td> <td style="padding: 5px;">)</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">休憩場所</td> <td style="padding: 5px;">① 有 〇 無</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">授乳等に使用できる場所</td> <td style="padding: 5px;">① 有 〇 無</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)</td> <td style="padding: 5px;">() 特になし</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">研修医のライフイベントの相談窓口</td> <td style="padding: 5px;">1. 有 ① 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 1. 有 (名) 〇 無</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">各種ハラスメントの相談窓口</td> <td style="padding: 5px;">窓口の名称を記入 (病院管理部管理課庶務係) 窓口の専任担当 ① 有 (2 名) 〇 無</td> </tr> </table>	院内保育所	院内保育所の有無 ① 有 〇 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 21 時 30 分)	病児保育	① 有 ① 無	夜間保育	① 有 〇 無	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か	① 可 〇 不可	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助	① 有 ① 無	その他の補助 (具体的に：))	休憩場所	① 有 〇 無	授乳等に使用できる場所	① 有 〇 無	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	() 特になし	研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 ① 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 1. 有 (名) 〇 無	各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入 (病院管理部管理課庶務係) 窓口の専任担当 ① 有 (2 名) 〇 無
院内保育所	院内保育所の有無 ① 有 〇 無 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7 時 30 分 ~ 21 時 30 分)																						
病児保育	① 有 ① 無																						
夜間保育	① 有 〇 無																						
上記保育所は研修医の子どもに使用可能か	① 可 〇 不可																						
ベビーシッター・一時保育等利用時の補助	① 有 ① 無																						
その他の補助 (具体的に：))																						
休憩場所	① 有 〇 無																						
授乳等に使用できる場所	① 有 〇 無																						
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	() 特になし																						
研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 ① 無 窓口の名称がある場合記入 () 窓口の専任担当 1. 有 (名) 〇 無																						
各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入 (病院管理部管理課庶務係) 窓口の専任担当 ① 有 (2 名) 〇 無																						
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。																							
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508																						
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次： 8名、2年次： 8名																						

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称： 名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)</p>	<p>研修プログラムに関する問い合わせ先</p>	<p>フリガナ 氏名(姓) (名)</p> <p>所属 役職</p> <p>電話: FAX:</p> <p>e-mail:</p> <p>URL:</p>
	<p>資料請求先</p>	<p>住所 〒 (県)</p> <p>担当部門 担当者氏名 フリガナ 姓 名</p> <p>電話: FAX:</p> <p>e-mail:</p> <p>URL:</p>
	<p>募集方法</p>	<p>1. 公募 2. その他(具体的に:)</p>
	<p>応募必要書類 (複数選択可)</p>	<p>1. 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に:)</p>
	<p>選考方法 (複数選択可)</p>	<p>1. 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に:)</p>
	<p>募集及び選考の時期</p>	<p>募集時期: 月 日頃から 選考時期: 月 日頃から</p>
	<p>マッチング利用の有無</p>	<p>1. 有 0. 無</p>
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>		<p>概要: * 別紙3に記入 (作成年月日: 西暦 年 月 日)</p>
<p>32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入) * プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>		<p>(プログラム責任者) フリガナ 氏名(姓) 氏名(名)</p> <p>所属 役職</p> <p>(副プログラム責任者) 1. 有(名) 0. 無</p>
<p>33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入) すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>		<p>* 別紙4に記入</p>
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>		<p>① 有(EPOC) 0. 無</p>
<p>35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>		<p>西暦 年 月 日</p>
<p>36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。) 常勤・非常勤の別</p>	<p>① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 病院独自の処遇とする。 1. 常勤 2. 非常勤</p>

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 6 －

病院施設番号： 030400

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

37. 研修医の処遇（続き） <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 0円） 時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 0円）	
	勤務時間	基本的な勤務時間（ ：～ ： ）24時間表記 休憩時間（ ） 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無		
	休暇	有給休暇（1年次： 日、2年次： 日） 夏季休暇（1. 有 0. 無） 年末年始（1. 有 0. 無） その他休暇（具体的に：結婚休暇、忌引休暇、介護休暇、公務外疾病の療養職免）		
	当直	回数（約 回／月）		
	研修医の宿舍（再掲）	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>		
	研修医室（再掲）	1. 有（ 1室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>		
	社会保険・労働保険	公的医療保険（ ） 公的年金保険（ ） 労働者災害補償保険法の適用（1. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 0. 無） 雇用保険（1. 有 0. 無）		
	健康管理	健康診断（年 回） その他（具体的に ）		
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）		
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無		
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（1. 有 0. 無） <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください（ 7時 30分 ～ 21時 30分）</small> 病児保育（1. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 0. 無） 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（1. 可 0. 不可）		
	保育補助（再掲）	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 0. 無） その他の補助（具体的に： ）		
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所（1. 有 0. 無） 授乳スペース（1. 有 0. 無）		
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ ）		
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無		
各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無			
38. 研修医手帳（基幹型記入）	1. 有 0. 無			
39. 連携状況（基幹型記入）	* 様式6に記入			

※欄は、記入しないこと。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
病院施設番号：030400

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科				その他の研修を行 う診療科			合計
							産科	婦人科		皮膚科	泌尿器科	眼科	耳鼻咽喉科	放射線科	病理診断科		
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	5427	257 (11658)	2810	0	153	864 (243)	()	()	0	202	1144	408	298	0	0	11563	
年間新外来患者数	6551	1125	3475	23	499	1029		0	581	1145	424	898	576	0	16326		
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	369.3 (241)	34.2 (241)	41.9 (241)	23.3 (241)	7.4 (241)	47.4 (241)	0	0	6.6 (241)	50.5 (241)	62.3 (241)	47.1 (241)	39.8 (241)	17.2 (241)	0 (241)		
平均在院日数	13.6	1.3	15.0	0	4.3	5.4		0	13.3	7.3	1.9	8.6	0	0			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	33 (17)	4 (3)	26 (14)	6 (2)	4 (3)	5 (4)	()	(0)	0 (0)	2 (1)	3 (1)	4 (1)	3 (1)	8 (4)	1 (1)	99 (62)	

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 病院施設番号：030400												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立東部医療センター	内科	4	4	4	4	3	2	3	4	4	4	6	2	4
名古屋市立大学病院	内科	4	3	2	4	4	5	5	3	3	3	1	4	2
	内科計	8	7	7	8	7	7	8	7	7	7	7	6	6
名古屋市立東部医療センター	外科	3	3	3	2	2	3	3	2	2	2	1	2	2
名古屋市立大学病院	外科		2	1	1	2	1		1	2	1	2	2	2
	外科計	3	4	4	3	4	4	3	3	4	3	3	4	4
名古屋市立東部医療センター	救急部門			1	1	1	1	1		1	1		2	
名古屋市立大学病院	救急部門	1	1						1		1	1		1
名古屋市立西部医療センター	救急部門					1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門計	1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	2	3	2
名古屋市立東部医療センター	麻酔科	1	1		1	1	1	1	1			1	1	1
名古屋市立大学病院	麻酔科			1				1	1	1	1			
	麻酔科計	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
名古屋市立東部医療センター	産婦人科					1	1	1	1	1	1		1	2
名古屋市立大学病院	産婦人科	1	1	1	1							2		
	産婦人科計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2

(令和5年度分)

基幹型病院名		担当分野	1~	5~	9~	13~	17~	21~	25~	29~	33~	37~	41~	45~	49~
			4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週	52週
名古屋市立東部医療センター	内科		4	4	4	4	3	2	3	4	4	4	6	2	4
名古屋市立大学病院	内科		4	3	2	4	4	5	5	3	3	3	1	4	2
	内科計		8	7	7	8	7	7	8	7	7	7	7	6	6
名古屋市立東部医療センター	外科		3	3	3	2	2	3	3	2	2	2	1	2	2
名古屋市立大学病院	外科			2	1	1	2	1		1	2	1	2	2	2
	外科計		3	4	4	3	4	4	3	3	4	3	3	4	4
名古屋市立東部医療センター	救急部門				1	1	1	1	1		1	1		2	
名古屋市立大学病院	救急部門		1	1						1		1	1		1
名古屋市立西部医療センター	救急部門					1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門計		1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	2	3	2
名古屋市立東部医療センター	麻酔科		1	1		1	1	1		1			1	1	1
名古屋市立大学病院	麻酔科				1				1	1	1	1			
	麻酔科計		1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1
名古屋市立東部医療センター	産婦人科					1	1	1	1	1	1	1		1	2
名古屋市立大学病院	産婦人科		1	1	1								2		
	産婦人科計		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター
 病院施設番号：030400

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 病院施設番号：030400												
		1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
基幹型病院名	担当分野													
名古屋市立東部医療センター	内科	4	4	4	4	3	2	3	4	4	4	6	2	4
名古屋市立大学病院	内科	4	3	2	4	4	5	5	3	3	1	4	2	
	内科計	8	7	7	8	7	7	8	7	7	7	6	6	
名古屋市立東部医療センター	外科	3	3	3	2	2	3	3	2	2	1	2	2	
名古屋市立大学病院	外科		2	1	1	2	1	1	2	1	2	2	2	
	外科計	3	4	4	3	4	4	3	3	4	3	4	4	
名古屋市立東部医療センター	救急部門			1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	
名古屋市立大学病院	救急部門	1	1						1	1	1	1		1
名古屋市立西部医療センター	救急部門				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	救急部門計	1	1	1	1	2	2	2	2	2	3	2	3	2
名古屋市立東部医療センター	麻酔科	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
名古屋市立大学病院	麻酔科			1				1	1	1	1			
	麻酔科計	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	1	1
名古屋市立東部医療センター	産婦人科					1	1	1	1	1	1	1	1	2
名古屋市立大学病院	産婦人科	1	1	1	1						2			
	産婦人科計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院における自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和4年4月25日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学病院
開設者 郡 健二郎

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から36までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和4年4月22日

都道府県知事 殿

病院名 名古屋市立大学病院
開設者 理事長 郡 健二郎

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院 （報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から36までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 1 ー

病院施設番号：030413

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

記入日：西暦 2022 年 4 月 22 日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	030413	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西 部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の問合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	フリガナ クハラ 氏名(姓) 粟原 (名) 冨佳	ヤカ 役職 主事 (内線 8545) (直通電話 052-853-8545) e-mail: kensyu-c@sec.nagoya-cu.ac.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>	
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	フリガナ ナゴヤシツダガク'ケ'ヨウイン 名古屋市立大学病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 467-8602 (愛知県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 電話：(052)853—8545 F A X：(052)842—0863 二次医療圏 の名称：名古屋医療圏		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ コウリツダガク'ケ'ケン'コウ'リジ'チョウ'コリ'ケン'ゴウ 公立大学法人 名古屋市立大学 理事長 郡 健二郎		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型・協力型記入)</small>	〒 467-8602 (愛知県) 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1 電話：(052)853—8545 F A X：(052)842—0863		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	フリガナ マセ 姓 間瀬	ミツト 姓 光人	
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してください。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型・協力型記入)</small>	http:// w3hosp.med.nagoya-cu.ac.jp		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー2ー

病院施設番号：030413

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤：300名、非常勤（常勤換算）：233.9名 計（常勤換算）：533.9名、医療法による医師の標準員数：162.1名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦 2021年 4月 2日、告示番号：第 213号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有 (183.23) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 11,116 件（うち診療時間外： 9,071 件） 1日平均件数： 31 件（うち診療時間外： 25 件） 救急車取扱件数： 4,729 件（うち診療時間外： 3,078 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 5～6名、看護師及び准看護師： 8名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無） 小児科（1. 有 0. 無） その他（ 全診療科（歯科を除く） ）
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 767 床、2. 精神： 28 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 10.1 日、2. 精神： 24.4 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 286 件、異常分娩件数： 499 件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 7 回、今年度見込： 10 回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 15 件、今年度見込： 20 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無（ _____ ）大学、（ _____ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舍及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舍	1. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） 0. 無（住宅手当： 0 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有（ 1 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(1,726) m ²
	医学図書数	国内図書： 65,345 冊、国外図書： 32,668 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 1,634 種類、国外雑誌： 1,407 種類
	図書室の利用可能時間	9:00 ~ 21:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1. 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1. 有 0. 無)、 その他 (Up To Date, Cochrane Library) 利用可能時間 (0:00 ~ 24:00) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1. 有 0. 無)、 その他 (_____)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー3ー

病院施設番号：030413

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

18. 病歴管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	病歴管理の責任者の氏名及び役職	フリガナ ニミ 7材 氏名(姓) 新美 氏名(姓) 彰男 役職 診療情報管理部長		
	診療に関する諸記録の管理方法	1. 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)		
	診療録の保存期間	(10) 年間保存		
	診療録の保存方法	1. 文書 2. 電子媒体 その他(具体的に: 文章は10年間保存、電子媒体は永年保存)		
19. 医療安全管理体制 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	安全管理者の配置状況	1. 有 (1 名) 0. 無 <small>有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</small>		
	安全管理部門の設置状況	職員: 専任 (9) 名、兼任 (6) 名 主な活動内容: 例)「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等		
	患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況	患者相談窓口の責任者の氏名等: フリガナ トザワ ケイイチ 氏名(姓) 戸澤 (名) 啓一 役職 医療安全管理室長 対応時間(8:30~17:00) 24時間表記 患者相談窓口に係る規約の有無: 1. 有 0. 無		
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	1. 有 0. 無 指針の主な内容: 安全管理に関する基本的な考え方、安全管理委員会・その他の組織に関する基本的事項		
	医療に係る安全管理委員会の開催状況	年(12)回 活動の主な内容: 安全管理体制の確保(教育・研修の計画、事故防止等の審議・医療事故に関わる検討・再発防止策審議)		
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年(10)回 研修の主な内容: 医療事故防止講演会、危機管理研修会、新規採用者研修会、中途採用者研修会、医薬品安全管理研修会等		
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策	医療機関内における事故報告等の整備: 1. 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容: 事例収集後の分析、再発防止策立案、マニュアルの改訂、職員の教育、研修の強化等		
20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	修了: 38 名 中断: 0 名			
21. 現に受け入れている研修医の数 <small>(基幹型・協力型記入)</small>		前々年度	前年度	当該年度
	1 年	38	35	31
	2 年	37	38	35
22. 受入可能定員 <small>(基幹型・協力型記入)</small>	許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出	許可病床数(795) 床 ÷ 100 = (79.5) 名		
	患者数から算出	年間入院患者数(19,335) 人 ÷ 100 = (193.3) 名		
23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。	○ 派遣実績 募集定員加算 97 名 13 名 ※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25 を参照) ○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無) ※ 該当する方を○で囲むこと。			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー 4 ー

病院施設番号：030413

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

項目 27 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※																					
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 1 名 (常勤： 1 名、非常勤： 0 名) 2. 作業療法士： 5 名 (常勤： 5 名、非常勤： 0 名) 3. 臨床心理技術者： 5 名 (常勤： 3 名、非常勤： 2 名) 9. その他の精神科技術職員： 0 名 (常勤： 0 名、非常勤： 0 名)																				
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)	1. 有 (評価実施機関名：特定非営利活動法人 卒後臨床研修評価機 (2022年1月14日)) 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。																				
26. 前年度に育児休業を取得した研修医の数 (基幹型・協力型記入)	女性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名 男性 1 年次研修医 (0) 名 2 年次研修医 (0) 名																				
27. 研修医の妊娠・出産・育児に関する施設及び取組に関する事項 (基幹型・協力型記入)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; border-bottom: 1px dashed black;">院内保育所</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時30分 ~18時00分)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">病児保育</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">病児保育 (1. 有 0. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">夜間保育</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">夜間保育 (1. 有 0. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">上記保育所は研修医の子どもに使用可能か</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(1. 可 0. 不可)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">保育補助</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">その他の補助 (具体的に：)</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">(特になし)</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">研修医のライフイベントの相談窓口</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (男女共同参画推進センター) 窓口の専任担当 1. 有 (1 名) 0. 無</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">各種ハラスメントの相談窓口</td> <td style="border-bottom: 1px dashed black;">窓口の名称を記入 (病院管理部管理課庶務係) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無</td> </tr> </table>	院内保育所	院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時30分 ~18時00分)	病児保育	病児保育 (1. 有 0. 無)	夜間保育	夜間保育 (1. 有 0. 無)	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か	(1. 可 0. 不可)	保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)	その他の補助 (具体的に：))	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)	その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	(特になし)	研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (男女共同参画推進センター) 窓口の専任担当 1. 有 (1 名) 0. 無	各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入 (病院管理部管理課庶務係) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無
院内保育所	院内保育所の有無 (1. 有 0. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (7時30分 ~18時00分)																				
病児保育	病児保育 (1. 有 0. 無)																				
夜間保育	夜間保育 (1. 有 0. 無)																				
上記保育所は研修医の子どもに使用可能か	(1. 可 0. 不可)																				
保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 0. 無)																				
その他の補助 (具体的に：))																				
体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所	休憩場所 (1. 有 0. 無) 授乳スペース (1. 有 0. 無)																				
その他育児関連施設・取組があれば記入 (院外との連携した取組もあれば記入)	(特になし)																				
研修医のライフイベントの相談窓口	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入 (男女共同参画推進センター) 窓口の専任担当 1. 有 (1 名) 0. 無																				
各種ハラスメントの相談窓口	窓口の名称を記入 (病院管理部管理課庶務係) 窓口の専任担当 1. 有 (名) 0. 無																				
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。																					
28. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508																				
29. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1 年次： 名、2 年次： 名																				

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー5ー

病院施設番号：030413

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

<p>30. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)</p>	<p>研修プログラムに関する問い合わせ先</p>	<p>フガナ 氏名(姓) _____ 氏名(姓) _____</p> <p>所属 _____ 役職 _____</p> <p>電話：() — FAX：() —</p> <p>e-mail： _____</p> <p>URL： _____</p>
	<p>資料請求先</p>	<p>住所 〒 _____ (_____ 都・道・府・県)</p> <p>担当部門 _____ 担当者氏名 フガナ 総合研修センター 姓 _____ 名 _____</p> <p>電話： _____ FAX： _____</p> <p>e-mail： _____</p> <p>URL： _____</p>
	<p>募集方法</p>	<p>1. 公募 2. その他(具体的に： _____)</p>
	<p>応募必要書類 (複数選択可)</p>	<p>1. 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に： _____)</p>
	<p>選考方法 (複数選択可)</p>	<p>1. 面接 2. 筆記試験 その他(具体的に： _____)</p>
	<p>募集及び選考の時期</p>	<p>募集時期： 5月 1日頃から 選考時期： 8月 1日頃から</p>
	<p>マッチング利用の有無</p>	<p>1. 有 0. 無</p>
<p>31. 研修プログラムの名称及び概要 (基幹型記入)</p>		<p>概要：* 別紙3に記入 (作成年月日：西暦 年 月 日)</p>
<p>32. プログラム責任者の氏名等(副プログラム責任者が配置されている場合には、その氏名等) (基幹型記入)</p> <p>* プログラム責任者の履歴を様式2に記入 * 副プログラム責任者が配置されている場合にあっては、副プログラム責任者の履歴を様式2に記入</p>		<p>(プログラム責任者) フガナ 氏名(姓) _____ 氏名(姓) _____</p> <p>所属 _____ 役職 _____</p> <p>(副プログラム責任者) 1. 有(_____ 名) 0. 無</p>
<p>33. 臨床研修指導医(指導医)等の氏名等 (基幹型記入)</p> <p>すべての臨床研修指導医等(協力型臨床研修病院に所属する臨床研修指導医及び臨床研修協力施設に所属する臨床研修の指導を行う者を含む。)について氏名等を記入してください。</p>		<p>* 別紙4に記入</p>
<p>34. インターネットを用いた評価システム</p>		<p>1. 有(_____ ・EPOC _____ ・その他(_____)) 0. 無</p>
<p>35. 研修開始時期 (基幹型、地域密着型記入)</p>		<p>西暦 年 月 日</p>
<p>36. 研修医の処遇 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>処遇の適用 (基幹型臨床研修病院は、2に○をつけて、以下の各項目について記入してください。)</p> <p>常勤・非常勤の別</p>	<p>1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。</p> <p>2. 病院独自の処遇とする。</p> <p>1. 常勤 2. 非常勤</p>

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書ー6ー

病院施設番号：030413

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

※研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

37. 研修医の処遇（続き） <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修手当	一年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円） 時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無	二年次の支給額（税込み） 基本手当／月（ 円） 賞与／年（ 円）
	勤務時間	基本的な勤務時間（ ～ ）24時間表記 休憩時間（ ） 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
	休暇	有給休暇（1年次： 日、2年次： 日） 夏季休暇（1. 有 0. 無） 年末年始（1. 有 0. 無） その他休暇（具体的に： ）	
	当直	回数（約 回／月）	
	研修医の宿舍（再掲）	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 0 円） <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>	
	研修医室（再掲）	1. 有（ 室） 0. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>	
	社会保険・労働保険	公的医療保険（全国健康保険協会健康保険） 公的年金保険（厚生年金） 労働者災害補償保険法の適用（1. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 0. 無） 雇用保険（1. 有 0. 無）	
	健康管理	健康診断（年 回） その他（具体的に ）	
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）	
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無	
	院内保育所（再掲）	院内保育所の有無（1. 有 0. 無） <small>有を選択した場合、開所時間を記入してください。（7時30分～18時00分）</small> 病児保育（1. 有 0. 無） 夜間保育（1. 有 0. 無）	
	保育補助（再掲）	上記保育所は研修医の子どもに使用可能か（1. 可 0. 不可） ベビーシッター・一時保育等利用時の補助（1. 有 0. 無） その他の補助（具体的に： ）	
	体調不良時に休憩・授乳等に使用できる場所（再掲）	休憩場所（1. 有 0. 無） 授乳スペース（1. 有 0. 無）	
	その他育児関連施設・取組があれば記入（院外との連携した取組もあれば記入）（再掲）	（ ） 特になし	
	研修医のライフイベントの相談窓口（再掲）	1. 有 0. 無 窓口の名称がある場合記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
	各種ハラスメントの相談窓口（再掲）	窓口の名称を記入（ ） 窓口の専任担当 1. 有（ 名） 0. 無	
38. 研修医手帳（基幹型記入）	1. 有 0. 無		
39. 連携状況（基幹型記入）	* 様式6に記入		

※欄は、記入しないこと。

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

病院施設番号：030413

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科(部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合計
							産科	婦人科				整形外科	眼科	耳鼻咽喉科		
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	6,322	38 (11,116)	2,470	7	978	2,173 (785)		329			1,125	667	1,008			
年間新外来患者数	5,372	1,468	1,141	23	710	2,457		332			1,992	800	1,656			
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	566.2 (243)	12.3 (243)	155.9 (243)	5.7 (243)	69.7 (243)	137.7 (243)		77.1 (243)			125.7 (243)	81.1 (243)	96.7 (243)			
平均在院日数	11.6	2.7	12.3	10.3	12.4	4.8		23.9			14.1	8.3	9.4			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	76 (53)	6 (4)	39 (23)	23 (3)	15 (12)	15 (4)		10 (10)			17 (7)	9 (5)	11 (10)			

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院

病院施設番号：030413

区分	その他の研修を行う診療科											合計		
	形成外科	皮膚科	泌尿器科	小児泌尿器科	放射線科	リハビリテーション科	歯科口腔外科	脳神経外科	病理診断科					
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	216	810	1,522	226	317		499	628						19,335
年間新外来患者数	210	1,474	1,078	216	457	12	3,731	336						23,465
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	20.5 (243)	153.4 (243)	113.6 (243)	14.2 (243)	47.8 (243)	5.6 (243)	76.3 (243)	37.5 (243)	()	()	()	()	()	
平均在院日数	8.5	9.7	8.6	6.1	2.3		4.2	15.2						
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	2 (2)	10 (3)	15 (9)	3 (2)	19 (13)	3 (2)	5 (4)	11 (2)	10 (2)	()	()	()	()	299 (170)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であること。外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院 病院施設番号：030413												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学病院	内科	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	救急部門	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	外科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	麻酔科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	小児科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	産婦人科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	精神科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

1 2. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院												
		病院施設番号：030413												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学病院	内科	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	救急部門	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	外科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	麻酔科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	小児科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	産婦人科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	精神科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場面に限り記入すること。

12. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：名古屋市立大学病院												
		病院施設番号：030413												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学病院	内科	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
	救急部門	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	外科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	麻酔科	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	小児科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	産婦人科	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	精神科	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦 2022 年 4 月 27 日

病院施設番号 <small>既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。</small>	032815	臨床研修病院群の名称 <small>臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155		
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	フリガナ イシノロ 直寿 氏名(姓) 石黒 (名) 直寿	所属 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院 (内線 4523) 役職 総務課 (直通電話 (0569) 82-0395) e-mail: c-hospital@chita.jaaikosei.or.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>			
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ アイケンコウリイノギョウキョウトウカミアイレンゴウカイイカクホク化ョウインゾウケンジヤシヨウジョ 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院附属篠島診療所				
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 470--3505 (愛知県) 知多郡南知多町大字篠島字神戸 301 の 1 電話：(0569) 67-2267 F A X：(0569) 67-2267				
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ アイケンコウリイノギョウキョウトウカミアイレンゴウカイ 愛知県厚生農業協同組合連合会				
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒 480-1155 (愛知県) 長久手市市池 901 番地 電話：(0561) 62-3161 F A X：(0561) 62-3182				
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ ホリ 保里 姓 保里	ケイイチ 惠一 名 惠一	役職名：診療所長		
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	フリガナ ホリ 保里 姓 保里	ケイイチ 保里 姓 保里	役職名：診療所長		
7. 施設のホームページアドレス	http://				
8. 診療科名 <small>当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99 その他」欄に記入すること。</small>	※	標ぼう診療科 (番号に○をつけてください) ①内科 2.呼吸器内科 3.循環器内科 4.消化器内科 5.気管食道内科 6.神経内科 7.心療内科 8.性感染症内科 ⑨外科 10.呼吸器外科 11.心臓血管外科 12.消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 16.整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 23.小児科 24.皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 29.眼科 30.耳鼻咽喉科 31.リハビリテーション科 32.放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください)			
		901	科	902	科
		903	科	904	科
		905	科	906	科
		907	科	908	科
		909	科	910	科

臨床研修協力施設概況表 - 2 -

病院施設番号：032815

臨床研修協力施設の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院附属篠島診療所

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号 番号に〇をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無 救急医療の実績	1. 有（ ）m ² 0. 無 前年度の件数： 件（うち診療時間外： 件） 1日平均件数： 件（うち診療時間外： 件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件）
	診療時間外の勤務体制 指導を行う者の氏名等	医師： 名、看護師及び准看護師： 名 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 0. 無） その他（ ）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 0床、2. 精神： 0床、3. 感染症： 0床 4. 結核： 0床、5. 療養： 0床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 0件、異常分娩件数： 0件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施 状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数 指導を行う病理医の氏名等	前年度実績： 0回、今年度見込： 0回 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数 剖検を行う場所	前年度実績： 0件、今年度見込： 0件 当該医療機関の剖検室 1. 有 ① 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ① 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有（ 室） ① 無 有を選択した場合には、研修医室の数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ	（ ）m ²
	医学図書数	国内図書： 冊、国外図書： 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 種類、国外雑誌： 種類
	図書室の利用可能時間	： ～ ： 24時間表記
文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他（ ）	
医学教育用機材の整備状況	利用可能時間（ ： ～ ： ）24時間表記 医学教育用シミュレーター（1. 有 0. 無）、 その他（ ）	
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： 名（常勤： 名、非常勤： 名）

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号：032815

臨床研修協力施設の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院附属徳島診療所

		※	
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号：030915508	
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。		* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入	
20. インターネットを用いた評価システム		①. 有 (EPOC) 0. 無	
21. 研修医の処遇	処遇の適用	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1 を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)	基本手当/月 (円) 賞与/年 (円)
		二年次の支給額 (税込み)	基本手当/月 (円) 賞与/年 (円)
	勤務時間	時間外手当： 1. 有 0. 無	休日手当： 1. 有 0. 無
		基本的な勤務時間 (: ~ :) 24 時間表記 休憩時間 ()	
	休暇	時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無	
		有給休暇 (1 年次： 日、2 年次： 日)	
		夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)	
	当直	回数 (約 回/月)	
	研修医の宿舎 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) 0. 無 (住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。	
	研修医室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 ()	
公的年金保険 ()			
労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)			
雇用保険 (1. 有 0. 無)			
健康管理	健康診断 (年 回) その他 (具体的に：)		
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)		
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否		
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無		

※欄は、記入しないこと。

11. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 篠島診療所

病院施設番号： 032815

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修科目の診療科		その他の研修を行う診療科			合計
							産科	婦人科		地域医療					
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数	()	()				()	()	()							
年間新外来患者数										532					532
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	14.8 (243)	()	()	()	()	
平均在院日数															
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	1 (1)	()	()	()	()	1 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11. の救急医療の実績の前年度の件数及び15. の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1.1. 診療科ごとの研修医の教

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修協力施設の名称：篠島診療所												
		病院施設番号：032815												
基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
常滑市民病院	地域医療	0.3			0.3									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.3	0.3		0.3				0.3			0.6	
碧南市民病院	地域医療						0.45							
蒲郡市民病院	地域医療							0.3	0.3					
名古屋大学病院	地域医療											0.3		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場面に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修協力施設の名称：篠島診療所 病院施設番号：032815												
基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
知多厚生病院	地域医療	1	1											
常滑市民病院	地域医療	0.3			0.3									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.3	0.3	0.3	0.3				0.3			0.6	
碧南市民病院	地域医療					0.45								
蒲郡市民病院	地域医療						0.3	0.3	0.3					
名古屋大学病院	地域医療											0.3		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とす）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修協力施設の名称：篠島診療所															
病院施設番号：032815															
令和6年度分)	基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
	知多厚生病院	地域医療	1	1											
	常滑市民病院	地域医療	0.3		0.3	0.3									
	名古屋市立大学病院	地域医療		0.3	0.3	0.3	0.3				0.3			0.6	
	碧南市民病院	地域医療					0.45								
	蒲郡市民病院	地域医療							0.3	0.3					
	名古屋大学病院	地域医療											0.3		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。
 ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とす）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
 ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合には記入すること。
 ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦 2022 年 4 月 25 日

病院施設番号 <small>既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。</small>	056305	臨床研修病院群の名称 <small>臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155	
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	氏名(姓) 石黒 氏名(姓) 直寿	所属 愛知県厚生農業協同組合連合会知多厚生病院 役職 総務課	(内線 4523) (直通電話 (0569) 82-0395) e-mail: c-hospital@chita.jaaikosei.or.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>	
1. 臨床研修協力施設の名称	日間賀島診療所			
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 470-3504 (愛知県) 知多郡南知多町大字日間賀島字東側 123 電話：(0569) 68-2345 FAX：(0569) 68-2395			
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	日間賀島診療所			
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒 470-3504 (愛知県) 知多郡南知多町大字日間賀島字東側 123 電話：(0569) 68-2345 FAX：(0569) 68-2395			
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	姓 安井	名 健三	役職名：診療所長	
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	姓 安井	姓 健三	役職名：診療所長	
7. 施設のホームページアドレス	http://			
8. 診療科名 <small>当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。</small>	※ 標ぼう診療科(番号に○をつけてください) ①内科 2.呼吸器内科 3.循環器内科 4.消化器内科 5.気管食道内科 6.神経内科 7.心療内科 8.性感染症内科 ⑨外科 10.呼吸器外科 11.心臓血管外科 12.消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 16.整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 23.小児科 ②皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 29.眼科 30.耳鼻咽喉科 31.リハビリテーション科 32.放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください)			
	901	科	902	科
	903	科	904	科
	905	科	906	科
	907	科	908	科
	909	科	910	科

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号：056305

臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け 救急専用診療（処置）室の有無 救急医療の実績 診療時間外の勤務体制 指導を行う者の氏名等 救急医療を提供している診療科	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号 番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関 1. 有 () m ² 0. <input checked="" type="radio"/> 無 前年度の件数： 0 件（うち診療時間外： 0 件） 1日平均件数： 0 件（うち診療時間外： 0 件） 救急車取扱件数： 0 件（うち診療時間外： 0 件） 医師： 0 名、看護師及び准看護師： 0 名 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入 内科系（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> ） 外科系（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> ）、 小児科（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> ） その他（ ）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 0 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 0 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 0.0 日、2. 精神： 0.0 日、3. 感染症： 0.0 日、 4. 結核： 0.0 日、5. 療養： 0.0 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 0 件、異常分娩件数： 0 件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： 0 回、今年度見込： 0 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 0 件、今年度見込： 0 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> （ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有（ 室） 0. <input checked="" type="radio"/> 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ	() m ²
	医学図書数	国内図書： 0 冊、国外図書： 0 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 0 種類、国外雑誌： 0 種類
	図書室の利用可能時間	： ～ ： 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline 等の文献データベース（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> ）、 教育用コンテンツ（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input type="radio"/> ）、 その他（ ） 利用可能時間（ ： ～ ： ）24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> ）、 その他（ ）
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名） 作業療法士： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名） 臨床心理技術者： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名） その他の精神科技術職員： 0 名（常勤： 0 名、非常勤： 0 名）

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号：056305

臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所

		※						
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号：030915508						
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。		* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入						
20. インターネットを用いた評価システム		①. 有 (EPOC) 0. 無						
21. 研修医の処遇	処遇の適用	① 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 ①を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。						
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤						
	研修手当	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">一年次の支給額 (税込み)</td> <td style="width: 50%;">二年次の支給額 (税込み)</td> </tr> <tr> <td>基本手当/月 (円)</td> <td>基本手当/月 (円)</td> </tr> <tr> <td>賞与/年 (円)</td> <td>賞与/年 (円)</td> </tr> </table> 時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無	一年次の支給額 (税込み)	二年次の支給額 (税込み)	基本手当/月 (円)	基本手当/月 (円)	賞与/年 (円)	賞与/年 (円)
	一年次の支給額 (税込み)	二年次の支給額 (税込み)						
	基本手当/月 (円)	基本手当/月 (円)						
	賞与/年 (円)	賞与/年 (円)						
	勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :) 24時間表記 休憩時間 () 時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無						
	休暇	有給休暇 (1年次： 日、2年次： 日) 夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)						
	当直	回数 (約 回/月)						
	研修医の宿舎 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) 0. 無 (住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。						
	研修医室 (再掲)	1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。						
	社会保険・労働保険	公的医療保険 () 公的年金保険 () 労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無) 雇用保険 (1. 有 0. 無)						
健康管理	健康診断 (年 回) その他 (具体的に：)							
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)							
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無							

※欄は、記入しないこと。

1.1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：日間賀島診療所

病院施設番号：056305

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科		その他の研修を行 う診療科		合計
							産科	婦人科		地域医療				
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数		()				()	()	()						
年間新外来患者数	544									685				685
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	29.1 (191)	()	()	()	()	()	()	()	()	30 (193)	()	()	()	
平均在院日数														
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	1 (1)	()	()	()	1 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、111.の救急医療の実績の前年度の件数及び115.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等の広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所 病院施設番号：056305												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
常滑市民病院	地域医療	0.15			0.15									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.15	0.15		0.15				0.15			0.3	
碧南市民病院	地域医療						0.22							
蒲郡市民病院	地域医療							0.15	0.15					
名古屋大学病院	地域医療											0.15		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とする）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所												
		病院施設番号：056305												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
知多厚生病院	地域医療	1	1											
常滑市民病院	地域医療	0.15		0.15	0.15		0.22							
名古屋市立大学病院	地域医療		0.15	0.15	0.15	0.15				0.15			0.3	
碧南市民病院	地域医療													
蒲郡市民病院	地域医療							0.15	0.15					
名古屋大学病院	地域医療											0.15		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とす）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合は限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修協力施設の名称：日間賀島診療所												
		病院施設番号：056305												
基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	13～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
知多厚生病院	地域医療	1	1											
常滑市民病院	地域医療	0.15			0.15									
名古屋市立大学病院	地域医療		0.15	0.15		0.15				0.15			0.3	
碧南市民病院	地域医療						0.22							
蒲郡市民病院	地域医療							0.15	0.15					
名古屋大学病院	地域医療											0.15		

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。
 ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすると）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
 ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
 ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書

令和4年4月1日

都道府県知事 殿

病院名 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院
開設者 愛知県厚生農業協同組合連合会
代表理事理事長 宇野 修二

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

1. 基幹型臨床研修病院 2. 協力型臨床研修病院（報告又は届出を行う臨床研修病院の型の番号に○をつけてください。）

- ・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－1－から－5－まで及び別紙1については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。
- ・項目番号1から25までについては、年次報告において記入してください。
- ・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号26から35までについても記入してください。

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－１－

病院施設番号： 032048

臨床研修病院の名称： 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院

記入日：西暦2022年4月1日

病院施設番号 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に番号を取得している臨床研修病院については 病院施設番号を記入してください。	<h2 style="margin: 0;">032048</h2>	臨床研修病院群の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 既に臨床研修病院群番号を有している臨 床研修病院群については、番号も記入し てください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療 センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>(基幹型、協力型記入)</small> 本報告書の間合せに対して回答できる作成 責任者について記入してください。	刀ガナ ササキ ショウヤ 氏名(姓) (名) 佐々木 翔哉		役職 総務課 研修担当 (内線 4493) (直通電話(0565)62-0681) e-mail: s.sasaki@asuke.jaaikosei.or.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 病院の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	刀ガナ アイテケンコウセイノウギョウキョウドウクミアイレンゴウカイ アスケビヨウイン 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院		
2. 病院の所在地及び二次医 療圏の名称 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 444-2351 (愛知 都・道・府 県) 豊田市岩神町仲田20番地 電話：(0565)62-1211 FAX：(0565)62-1820 二次医療圏 の名称：西三河北部		
3. 病院の開設者の氏名(法 人の名称) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	刀ガナ アイテケンコウセイノウギョウキョウドウクミアイレンゴウカイ ダイヒョウリジジリチョウ ウノシュウジ 愛知県厚生農業協同組合連合会 代表理事理事長 宇野 修二		
4. 病院の開設者の住所(法 人の主たる事務所の所在 地) <small>(基幹型、協力型記入)</small>	〒 480-1155 (愛知 都・道・府 県) 愛知県長久手市平池901番地 電話：(0561)62-3161 FAX：(0561)62-3182		
5. 病院の管理者の氏名 <small>(基幹型、協力型記入)</small>	刀ガナ コバヤシ シンヤ 姓 名 小林 真哉		
6. 研修管理委員会の構成員の氏名 及び開催回数 <small>(基幹型記入)</small>	* 別紙1に記入 研修管理委員会のすべての構成員(協力型臨床研修病院及び臨床研修協力施設に所属する者を含む。)について記入してください。		
7. 病院群の構成等 <small>(基幹型記入)</small>	* 別表に記入 病院群を構成するすべての臨床研修病院、大学病院及び臨床研修協力施設の名称、新規指定の有無、病院群の構成の変更等について記入してく ださい。		
8. 病院のホームページアドレス <small>(基幹型、協力型記入)</small>	http:// asukehp.or.jp /		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 2 －

病院施設番号： 032048

臨床研修病院の名称： 愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院

		※
9. 医師（研修医を含む。）の員数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		常勤： 17名、非常勤（常勤換算）： 2.7名 計（常勤換算）： 19.7名、医療法による医師の標準員数： 13名 * 研修医の氏名等について様式3に記入
10. 救急医療の提供の実績 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	救急病院認定の告示	告示年月日：西暦2020年 2月 1日、告示番号：第3359号
	医療計画上の位置付け	1. 初期救急医療機関 (2) 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	(1) 有 (27.2) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 965 件（うち診療時間外： 776 件） 1日平均件数： 2.6 件（うち診療時間外： 2.1 件） 救急車取扱件数： 290 件（うち診療時間外： 103 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 1名、看護師及び准看護師： 1名
	指導を行う者の氏名等	* 別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 (1) 有 0. 無) 外科系 (1) 有 0. 無) 小児科 (1. 有 (0) 無) その他 ()
11. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 148床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： 160.9 床（H30.6月より介護医療院42床）
12. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		* 別紙2に記入
13. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入） <small>（基幹型・協力型記入）</small>		1. 一般： 18.8日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日 4. 結核： _____ 日、5. 療養： 160.9日（療養病棟＋介護医療院）
14. 前年度の分娩件数 <small>（基幹型・協力型記入）</small>		正常分娩件数： 0件、異常分娩件数： 0件
15. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	開催回数	前年度実績： 0回、今年度見込： 0回 ※報告・届出病院の主催の下に開催した回数を記載
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 0件、今年度見込： 0件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 (1) 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
16. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	研修医の宿舎	(1) 有（単身用： 5室 戸、世帯用： _____ 戸） 0. 無（住宅手当： _____ 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	(1) 有 (1室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
17. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況 <small>（基幹型・協力型記入）</small>	図書室の広さ	(25.3) m ²
	医学図書数	国内図書： 175冊、 国外図書： 21冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 22種類、 国外雑誌： 2種類
	図書室の利用可能時間	0：00～24：00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1) 有 0. 無)、教育用コンテンツ (1. 有 (0) 無)、その他 ()
	医学教育用機材の整備状況	利用可能時間 (0：00 ～24：00) 24時間表記 医学教育用シミュレーター (1. 有 (0) 無)、その他 ()

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－ 3 －

病院施設番号： 032048

臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院

<p>18. 病歴管理体制 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>病歴管理の責任者の氏名及び役職</p>	<p>フリガナ ウメムラ ケンタ 氏名(姓) 梅村 (名) 健太</p> <p>役職 医療情報係長</p>		
	<p>診療に関する諸記録の管理方法</p>	<p>① 中央管理 2. 各科管理 その他(具体的に:)</p>		
	<p>診療録の保存期間</p>	<p>(永年) 年間保存</p>		
	<p>診療録の保存方法</p>	<p>1. 文書 ② 電子媒体 その他(具体的に:)</p>		
<p>19. 医療安全管理体制 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>安全管理者の配置状況</p>	<p>① 有 (1名) 0. 無 有を選択した場合には、安全管理者の人数を記入してください。</p>		
	<p>安全管理部門の設置状況</p>	<p>職員：専任 (1) 名、兼任 (1) 名 主な活動内容：「院内において発生した医療事故又は発生する危険があった医療事故についての情報の収集」「医療事故の防止のための研修及び教育」等</p>		
	<p>患者からの相談に適切に応じる体制の確保状況</p>	<p>患者相談窓口の責任者の氏名等： フリガナ ハセガワ シホ 氏名(姓) 長谷川 (名) 支保</p> <p>役職 医療福祉相談室長</p> <p>対応時間 (8 : 30 ~ 17 : 00) 24時間表記</p> <p>患者相談窓口に係る規約の有無：① 有 0. 無</p>		
	<p>医療に係る安全管理のための指針の整備状況</p>	<p>① 有 0. 無 指針の主な内容：医療事故防止対策の検討及び推進</p>		
	<p>医療に係る安全管理委員会の開催状況</p>	<p>年 (12) 回 活動の主な内容： インシデント、アクシデント報告レポート分析、対策検討</p>		
	<p>医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況</p>	<p>年 (2) 回 研修の主な内容： 医療事故防止に関する講演、具体的事例検討</p>		
	<p>医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策</p>	<p>医療機関内における事故報告等の整備：① 有 0. 無 その他の改善のための方策の主な内容： 事例に対してマニュアルの見直し、職員周知</p>		
<p>20. 前年度に臨床研修を修了又は中断した研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		<p>修了： 名 中断： 0 名</p>		
<p>21. 現に受け入れている研修医の数 (基幹型・協力型記入)</p>		前々年度	前年度	当該年度
		1 年		
		2 年	69	72 63
<p>22. 受入可能定員 (基幹型・協力型記入)</p>	<p>許可病床数(歯科の病床数を除く。)から算出</p>	<p>許可病床数 (148) 床 ÷ 10 = (14.8) 名</p>		
	<p>患者数から算出</p>	<p>年間入院患者数 (1277) 人 ÷ 100 = (12.8) 名</p>		
<p>23. 当該病院からの医師派遣実績</p>		<p>○ 派遣実績 → 募集定員加算 名 → 名</p>		
<p>※募集定員を変更する場合は、別紙5も提出すること。</p>		<p>※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25 を参照)</p> <p>○ 地域医療対策協議会等の意向の把握 (有 ・ 無)</p> <p>※ 該当する方を○で囲むこと。</p>		

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書－４－

病院施設番号： 032048

臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会 足助病院

項目 25 までについては、報告時に必ず記入してください。 ※	
24. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) 精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。	1. 精神保健福祉士： 名 (常勤： 名、非常勤： 名) 2. 作業療法士： 5名 (常勤： 5名、非常勤： 名) 3. 臨床心理技術者： 名 (常勤： 名、非常勤： 名) 9. その他の精神科技術職員： _____名 (常勤： 名、非常勤： 名)
25. 第三者評価の受審状況 (基幹型記入)	1. 有 (評価実施機関名： (年 月 日)) 0. 無 有を選択した場合には、評価実施機関名及び直近の受審日を記入してください。

※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。

26. 研修プログラムの名称 (基幹型・協力型記入) プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。	研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター 臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508
27. 研修医の募集定員 (基幹型記入)	1年次： 名、2年次： 名
28. 研修医の募集及び採用の方法 (基幹型記入)	研修プログラムに関する問い合わせ先 刀ガナ 氏名 (姓) _____ (名) 所属 _____ 役職 _____ 電話：() _____ FAX：() _____ e-mail： _____ URL：http:// _____
資料請求先	住所 〒 □□□□—□□□□ (都・道・府・県) 担当部門 _____ 担当者氏名 刀ガナ 姓 _____ 名 _____ 電話：() _____ FAX：() _____ e-mail： _____ URL：http:// _____
募集方法	1. 公募 2. その他 (具体的に： _____)
応募必要書類 (複数選択可)	1. 履歴書、2. 卒業(見込み)証明書、3. 成績証明書、 4. 健康診断書、5. その他(具体的に： _____)
選考方法 (複数選択可)	1. 面接 2. 筆記試験 その他 (具体的に： _____)
募集及び選考の時期	募集時期： 月 日頃から 選考時期： 月 日頃から
マッチング利用の有無	1. 有 0. 無

1.1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数 既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院
病院施設番号：032048

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科(部門)	小児科	産婦人科	精神科		病院で定めた必修科目の診療科	その他の研修を行う診療科		合計
							又は	療養病棟		介護医療院	療養病棟	
							産科	婦人科				
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	786	()	528		0	()	()	0			81	1395
年間新外来患者数	1586		3350		210			53			介護医療院の実数は除外	5199
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	103.3 (244)	()	138.4 (243)	()	1.2 (241)	()	()	2.5 (95)	()	()	()	
平均在院日数	24.4		24.5								160.9	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	8 (6)	()	7 (0)	()	1 (0)	()	()	()	()	()	()	16 (6)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の繰越患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合は、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」とは、111の救急医療の実績の件数及び115の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科、泌尿器内科、循環器内科、神経内科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

1 2. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

令和4年度分)		臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院 病院施設番号：032048												
		1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～32 週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
基幹型病院名	担当分野													
安城更生病院	地域医療	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1.5	2	2	1
豊田厚生病院	地域医療		0.5	0.5	0.5	1	0.5		1			1		
国立長寿研究センター	地域医療						0.5							
愛知医科大学病院	地域医療		0.5	1	0.5					1	1			
西部医療センター	地域医療					1	1							
江南厚生病院	地域医療			0.5	0.5	1	1	1	1	1	1	1		
名古屋市立大学病院	地域医療	1	1	1	1	0.5	0.5		1	1	1	1	1	1
碧南市民病院	地域医療							1	1					
公立陶生病院	地域医療			0.5	0.5									
八千代病院	地域医療						0.5	1	0.5					
トヨタ記念病院	地域医療						0.5							
中京病院	地域医療											1		
中部労災病院	地域医療												0.5	
名古屋第二赤十字病院	地域医療												0.5	

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場限りに記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

(令和5年度分)

臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院
 病院施設番号：032048

基幹型病院名	担当分野	1～4週	5～8週	9～12週	11～16週	17～20週	21～24週	25～28週	29～32週	33～36週	37～40週	41～44週	45～48週	49～52週
安城更生病院	地域医療	2	2	1	2	1	1	2	1	1	1.5	2	2	1
豊田厚生病院	地域医療		0.5	0.5	0.5	1	0.5		1			1		
国立長寿研究センター	地域医療						0.5							
愛知医科大学病院	地域医療		0.5	1	0.5					1	1			
西部医療センター	地域医療					1	1							
江南厚生病院	地域医療			0.5	0.5	1	1	1	1	1	1	1		
名古屋市立大学病院	地域医療	1	1	1	1	1	0.5		1	1	1	1	1	1
碧南市民病院	地域医療						1	1						
公立陶生病院	地域医療			0.5	0.5									
八千代病院	地域医療						0.5	1	0.5					
トヨタ記念病院	地域医療						0.5	0.5						
中京病院	地域医療											1		
中部労災病院	地域医療								0.5					
名古屋第二赤十字病院	地域医療							0.5						

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れられる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

(令和6年度分)

臨床研修病院の名称：愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院
 病院施設番号：032048

基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～32 週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
安城更生病院	地域医療	2	2	1	2	1	1	1	2	1	1.5	2	2	1
豊田厚生病院	地域医療		0.5	0.5	0.5	1	0.5		1			1		
国立長寿研究センター	地域医療						0.5							
愛知医科大学病院	地域医療		0.5	1	0.5					1	1			
西部医療センター	地域医療					1								
江南厚生病院	地域医療			0.5	0.5	1	1	1	1	1	1	1		
名古屋市立大学病院	地域医療	1	1	1	1	1	0.5		1	1	1	1	1	1
碧南市民病院	地域医療						1	1						
公立陶生病院	地域医療			0.5	0.5									
八千代病院	地域医療						0.5	1	0.5					
トヨタ記念病院	地域医療						0.5	0.5						
中京病院	地域医療											1		
中部労災病院	地域医療								0.5					
名古屋第二赤十字病院	地域医療							0.5						

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院における自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合には限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れ予定の研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦 2022年4月21日

病院施設番号 <small>既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。</small>	032776	臨床研修病院群の名称 <small>臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155		
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	フリガナ トカト アツキ 氏名(姓) (名) 本門 厚希	所属 役職 厚生院管理課庶務係長	(内線) (直通電話 (052) 704 —5462) e-mail : a7045463-01kenkofukushi.city.nagoya.lg.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>		
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ ナゴヤシヨウケン 名古屋市厚生院				
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 465-8610 (愛知 都・道・府・市) 愛知県名古屋市名東区勢子坊二丁目1501番地 電話：(052) 704—2211 F A X : (052) 704—2780				
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ ナゴヤシヨウ カムラカ 名古屋市長 河村たかし				
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒 465-8508 (愛知 都・道・府・市) 愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 電話：(052) 972—2552 F A X : (052) 972—4148				
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ ミズノ 姓 水野	ヤイチ 名 弥一	役職名： 厚生院長		
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	フリガナ ミズノ 姓 水野	ヤイチ 名 弥一	役職名： 厚生院長		
7. 施設のホームページアドレス	http://				
8. 診療科名 <small>当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99. その他」欄に記入すること。</small>	※	標ぼう診療科 (番号に○をつけてください) ①.内科 2.呼吸器内科 3.循環器内科 4.消化器内科 5.気管食道内科 ⑥.神経内科 7.心療内科 8.性感染症内科 ⑨.外科 10.呼吸器外科 11.心臓血管外科 12.消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 ⑩.整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 ⑫.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 23.小児科 ⑬.皮膚科 ⑭.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 ⑮.婦人科 ⑰.眼科 ⑱.耳鼻咽喉科 ⑲.リハビリテーション科 ⑳.放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください)			
		901	科	902	科
		903	科	904	科
		905	科	906	科
		907	科	908	科
		909	科	910	科

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号： 032776 臨床研修協力施設の名称： 名古屋厚生院

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け 救急専用診療（処置）室の有無 救急医療の実績 診療時間外の勤務体制 指導を行う者の氏名等 救急医療を提供している診療科	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号 番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関 1. 有 () m ² 0. 無 前年度の件数： 件（うち診療時間外： 件） 1日平均件数： 件（うち診療時間外： 件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件） 医師： 名、看護師及び准看護師： 名 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入 内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 0. 無） その他（ ）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 140 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床、 4. 結核： 床、5. 療養： 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 59.9 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 日
13. 前年度の分娩件数 （産婦人科の研修がある場合のみ）		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施 状況 （臨床病理検討会を実施している場合のみ）	開催回数 指導を行う病理医の氏名等 剖検数 剖検を行う場所	前年度実績： 回、今年度見込： 回 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入 前年度実績： 件、今年度見込： 件 当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎 研修医室	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ①. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。 1. 有（ 室） ①. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ 医学図書数 医学雑誌数 図書室の利用可能時間 文献データベース等の利用環境 医学教育用機材の整備状況	（ 45.0 ） m ² 国内図書： 1150 冊、国外図書： 95 冊 国内雑誌： 1 種類、国外雑誌： 4 種類 : ~ : 24 時間表記 Medline 等の文献データベース（1. 有 ①. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 ①. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（ 0:00 ~ 24:00 ）24 時間表記 医学教育用シミュレーター（1. 有 ①. 無）、 その他（ ）
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 （精神科の研修を行う施設については記入してください。）		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： 名（常勤： 名、非常勤： 名）

臨床研修協力施設概況表－３－

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 032776 臨床研修協力施設の名称： 名古屋市厚生院

		※	
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： <u>030915508</u>	
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。		* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入	
20. インターネットを用いた評価システム		①. 有 (EPOC) 〇. 無	
21. 研修医の処遇	処遇の適用	①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1 を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)	基本手当/月 (円) 基本手当/月 (円)
		賞与/年 (円) 賞与/年 (円)	
		時間外手当： 1. 有 〇. 無 休日手当： 1. 有 〇. 無	
	勤務時間	基本的な勤務時間 (: ~ :) 24 時間表記 休憩時間 ()	
	休暇	時間外勤務の有無： 1. 有 〇. 無 有給休暇 (1 年次： , 日、2 年次： 日)	
		夏季休暇 (1. 有 〇. 無) 年末年始 (1. 有 〇. 無)	
		その他休暇 (具体的に：)	
	当直	回数 (約 回/月)	
	研修医の宿舍 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) 〇. 無 (住宅手当： 円) <small>有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。</small>	
	研修医室 (再掲)	1. 有 (室) 〇. 無 <small>有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。</small>	
	社会保険・労働保険	公的医療保険 ()	
公的年金保険 ()			
労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 〇. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 〇. 無)			
雇用保険 (1. 有 〇. 無)			
健康管理	健康診断 (年 回) その他 (具体的に：)		
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 〇. しない) 個人加入 (1. 強制 〇. 任意)		
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 〇. 否		
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 〇. 無		

※欄は、記入しないこと。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 名古屋市厚生院
病院施設番号： 032776

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科(部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修科目の診療科	その他の研修を行う診療科				合計	
							産科	婦人科								
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	459	()				()	()	()								459
年間新外来患者数																
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	1.24 (96)	()	()	()	()	()	()	()	10.3 (47)	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数																
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	8	()	2	()	()	()	()	0	()	()	()	()	()	()	()	10

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度の入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、統計(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和 4 年度分)		臨床研修協力施設の名称： 名古屋市厚生院												
		病院施設番号： 032776												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
- ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5 年度分)		臨床研修協力施設の名称： <u>名古屋市厚生院</u> 病院施設番号：032776												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週

- ※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。
- ※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。
- ※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。
- ※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修協力施設の名称： 名古屋市厚生院														
病院施設番号：032776														
（ 令和6 年度分）		担当分野	1～	5～	9～	13～	17～	21～	25～	33～	37～	41～	45～	49～
			4週	8週	12週	16週	20週	24週	28週	32週	36週	40週	44週	48週

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

記入日：西暦 2022 年 4 月 14 日

医療機関用

病院施設番号 <small>既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。</small>	035303	臨床研修病院群の名称 <small>臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155		
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	フリガナ アラタ サトシ 氏名(姓) 荒田 (名) 聡	所属 事務部医事 役職 担当係長	(内線 105) (直通電話 (0573) 47 - 2211) e-mail : satoshi_arata@city.ena.lg.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>		
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ コクミンケンコウホケンカミヤハギビョウイン 国民健康保険上矢作病院				
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 509 - 7521 (岐阜 都・道・府・県) 恵那市上矢作町3111番地2 電話：(0573) 47-2211 FAX：(0573) 47-2891				
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ エナシチョウ コサカタカネ 恵那市長 小坂 喬峰				
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒 509 - 7292 (岐阜 都・道・府・県) 恵那市長島町正家1-1-1 電話：(0573) 26-2111 FAX：(0573) 25-6150				
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ ニシワキ 姓 西脇	ナオキ 名 巨記	役職名： 病院長		
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	フリガナ サモト 姓 佐本	ヨウスケ 名 洋介	役職名： 副病院長		
7. 施設のホームページアドレス	http://www.kamiyahagi-hosp.jp				
8. 診療科名 <small>当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。</small>	※	標ぼう診療科 (番号に○をつけてください) ①内科 ②呼吸器内科 3.循環器内科 ④消化器内科 5.気管食道内科 6.神経内科 7.心療内科 8.性感染症内科 ⑨外科 ⑩呼吸器外科 11.心臓血管外科 ⑫消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 ⑬整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 ⑭小児科 24.皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 29.眼科 30.耳鼻咽喉科 ⑮リハビリテーション科 ⑯放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください)			
		901	肛門科	902	科
		903	麻酔科	904	科
		905	科	906	科
		907	科	908	科
		909	科	910	科

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号：035303

臨床研修協力施設の名称：国民健康保険上矢作病院

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け	告示年月日：西暦 2004年10月25日、告示番号：第12160009号 番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 ② 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	① 有 (21,640) m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 595件（うち診療時間外： 477件） 1日平均件数： 1.6件（うち診療時間外： 1.3件） 救急車取扱件数： 102件（うち診療時間外： 52件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 1名、看護師及び准看護師： 1名
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系 ① 有 0. 無 外科系 ① 有 0. 無）、 小児科（1. 有 ① 無） その他（ ）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 56 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 11.0 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	① 有（単身用： 4 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有（ 室） ① 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ	（ ）m ²
	医学図書数	国内図書： 冊、国外図書： 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 種類、国外雑誌： 種類
	図書室の利用可能時間	： ～ ： 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（ ： ～ ： ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 0. 無）、 その他（ ）
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： _____名（常勤： _____名、非常勤： _____名）

臨床研修協力施設概況表－3－

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 035303

臨床研修協力施設の名称： 国民健康保険上矢作病院

		※			
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。			研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508		
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。			* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入		
20. インターネットを用いた評価システム			①. 有 (EPOC) 0. 無		
21. 研修医の処遇	処遇の適用		①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。		
	常勤・非常勤の別		1. 常勤 2. 非常勤		
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)		基本手当/月 (円) 基本手当/月 (円)	
		賞与/年 (円)		賞与/年 (円)	
		時間外手当： 1. 有 0. 無			
		休日手当： 1. 有 0. 無			
	勤務時間		基本的な勤務時間 (: ~ :) 24 時間表記 休憩時間 ()		
		時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無			
	休暇		有給休暇 (1 年次： 日、2 年次： 日) 夏季休暇 (1. 有 0. 無) 年末年始 (1. 有 0. 無) その他休暇 (具体的に：)		
	当直		回数 (約 回/月)		
	研修医の宿舍 (再掲)		1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) 0. 無 (住宅手当： 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。		
	研修医室 (再掲)		1. 有 (室) 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。		
	社会保険・労働保険			公的医療保険 ()	
			公的年金保険 ()		
			労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 0. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 0. 無)		
			雇用保険 (1. 有 0. 無)		
健康管理		健康診断 (年 回) その他 (具体的に：)			
医師賠償責任保険の扱い		病院において加入 (1. する 0. しない) 個人加入 (1. 強制 0. 任意)			
外部の研修活動			学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否		
			学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無		

※欄は、記入しないこと。

11. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院
病院施設番号：035303

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合計
							産科	婦人科								
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	255	()	126			()	()	()								381
年間新外来患者数	803		457													1,260
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	38.2 (242)	()	22.3 (242)		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	11.6		9.8													
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医) 数)	2 (1)	()	1 ()		()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	3 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、継続(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、111.の救急医療の実績の件数及び115.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

※ 基幹型指定申請においては、内科及び救急部門に係る患者の症例リストを添付すること。(様式任意)

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4 年度分)		臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院 病院施設番号：035303												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
愛知医科大学病院	地域医療		1	1	1	2	1		1	1	1	1		
名古屋市立東部医療センター	地域医療		1	1		1	1	1						
岐阜県立多治見病院	地域医療			1				1	1					
トヨタ記念病院	地域医療		1		1	1	1	1						
土岐市立総合病院	地域医療			1										
中津川市民病院	地域医療		1		1			1	1	1				
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れられる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5 年度分)		臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院 病院施設番号：035303												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
愛知医科大学病院	地域医療		1	1	1	1		1	1	1	1	1		
岐阜県立多治見病院	地域医療		1	1			1			1	1			
名古屋市東部医療センター	地域医療		1	1		1								
トヨタ記念病院	地域医療		1		1		1	1		1				
土岐市立総合病院	地域医療				1							1		
中津川市民病院	地域医療			1		1			1		1			
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター	地域医療												1	
名古屋市立大学病院	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場限りに限り記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れられる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

1.1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)		臨床研修病院の名称：国民健康保険上矢作病院												
		病院施設番号：035303												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
愛知医科大学病院	地域医療		1	1	1	1	2		1	1	1	1		
岐阜県立多治見病院	地域医療		1	1	1	1		1	1		1			
名古屋市東部医療センター	地域医療									1				
トヨタ記念病院	地域医療		1	1	1	1	1							
土岐市立総合病院	地域医療			1			1							
中津川市民病院	地域医療		1		1				1	1				
名古屋大学医学部附属西部医療センター	地域医療					1								
名古屋市立大学病院	地域医療							1						

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムの名称をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場限りに記入すること。

※ 担当分野が選択科目の場合は、受け入れられる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦2022年 4月12日

病院施設番号 既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。	032778	臨床研修病院群の名称 臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。	名称 名古屋市立大学医学部附属西部 医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。	フリガナ スガヌマ タカヨ 氏名(姓) (名) 菅沼 卓世	所属 新城市 健康福祉部 作手診療所(直通電話(0536)37-2133) 役職 副参事	e-mail: tkd-shinryo@city.shinshiro.lg.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ シンシロシツクデシンリョウジョ 新城市作手診療所		
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒441-1423 (愛知 都・道・府・県) 新城市作手高里字縄手上10番地1 電話:(0536)37-2133 FAX:(0536)37-2028		
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ シンシロシツクデシンリョウジョ カイセツシャ シンシロシチョウ シモエヒロユキ 新城市作手診療所 開設者 新城市長 下江 洋行		
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒441-1392 (愛知 都・道・府・県) 新城市宇東入船115番地 電話:(0536)23-1111(代表) FAX:(0536)23-2002		
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ マエダ 姓 前田	ヒデト 名 英登	役職名: 所長
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	フリガナ マエダ 姓 前田	ヒデト 名 英登	役職名: 所長
7. 施設のホームページアドレス	http://hospital.shinshiro.aichi.jp		
8. 診療科名 当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。	※ 標ぼう診療科(番号に○をつけてください。) ① 内科 2.呼吸器内科 3.循環器内科 4.消化器内科 5.気管食道内科 6.神経内科 7.心療内科 8.性感染症内科 ⑨ 外科 10.呼吸器外科 11.心臓血管外科 12.消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 ⑩ 整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 ⑪ 小児科 24.皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 29.眼科 30.耳鼻咽喉科 31.リハビリテーション科 32.放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください。) 901 科 902 科 903 科 904 科 905 科 906 科 907 科 908 科 909 科 910 科		

臨床研修協力施設概況表－２－

病院施設番号： 032778

臨床研修協力施設の名称： 新城市作手診療所

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け 救急専用診療（処置）室の有無 救急医療の実績 診療時間外の勤務体制 指導を行う者の氏名等 救急医療を提供している診療科	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号 番号に〇をつけてください。 ① 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関 1. 有 () m ² ① 無 前年度の件数： 7 件（うち診療時間外： 7 件） 1日平均件数： 0.02 件（うち診療時間外： 0.02 件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件） 医師： 1 名、看護師及び准看護師： 1 名 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入 内科系 ① 有 〇 無 外科系 ① 有 〇 無、 小児科 ① 有 〇 無 その他 ()
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 8 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件
14. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 〇 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ① 無（住宅手当： 〇 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	① 有（ 1 室） 〇 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況	図書室の広さ	() m ²
	医学図書数	国内図書： 冊、国外図書： 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 種類、国外雑誌： 種類
	図書室の利用可能時間	～ 24 時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 ① 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 ① 無）、 その他 () 利用可能時間 (: ~ :) 24 時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 ① 無）、 その他 ()
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： 名（常勤： 名、非常勤： 名）

臨床研修協力施設概況表－ 3 －

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 032778

臨床研修協力施設の名称： 新城市作手診療所

	※							
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称： 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508						
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。		* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入						
20. インターネットを用いた評価システム		1. 有 (EPOC) 0. 無						
21. 研修医の処遇	処遇の適用	1. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。						
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤						
	研修手当	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">一年次の支給額（税込み）</td> <td style="width: 50%;">二年次の支給額（税込み）</td> </tr> <tr> <td>基本手当／月（ 円）</td> <td>基本手当／月（ 円）</td> </tr> <tr> <td>賞与／年（ 円）</td> <td>賞与／年（ 円）</td> </tr> </table>	一年次の支給額（税込み）	二年次の支給額（税込み）	基本手当／月（ 円）	基本手当／月（ 円）	賞与／年（ 円）	賞与／年（ 円）
	一年次の支給額（税込み）	二年次の支給額（税込み）						
	基本手当／月（ 円）	基本手当／月（ 円）						
	賞与／年（ 円）	賞与／年（ 円）						
	勤務時間	時間外手当： 1. 有 0. 無 休日手当： 1. 有 0. 無						
	休憩	基本的な勤務時間（ : ~ : ）24時間表記 休憩時間（ ）						
	休暇	時間外勤務の有無： 1. 有 0. 無 有給休暇（1年次： 日、2年次： 日） 夏季休暇（1. 有 0. 無） 年末年始（1. 有 0. 無） その他休暇（具体的に： ）						
	当直	回数（約 回／月）						
	研修医の宿舎（再掲）	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） 0. 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。						
	研修医室（再掲）	1. 有（ 室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。						
	社会保険・労働保険	公的医療保険（ ） 公的年金保険（ ） 労働者災害補償保険法の適用（1. 有 0. 無）、 国家・地方公務員災害補償法の適用（1. 有 0. 無） 雇用保険（1. 有 0. 無）						
健康管理	健康診断（年 回） その他（具体的に： ）							
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入（1. する 0. しない） 個人加入（1. 強制 0. 任意）							
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 0. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 0. 無							

※欄は、記入しないこと。

1 1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 新城市作手診療所

病院施設番号： 032778

区分	内科	救急部門	外科	麻酔科(部門)	小児科	産婦人科	又は		精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科			合計	
							産科	婦人科									
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数		()				() ()											
年間新外来患者数	278																278
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	24 (242)	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	
平均在院日数																	
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	1 (1)	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	() ()	1 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、統計(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和3年度分)		臨床研修協力施設の名称： 新城市作手診療所												
		病院施設番号： 032778												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療													

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修協力施設の名称： 新城市作手診療所 病院施設番号： 032778												
基幹型病院名	担当分野	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週	49~52週
西部医療センター	地域医療				1									

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合は限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修協力施設の名称： 新城市作手診療所												
		病院施設番号： 032778												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療				1									

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

記入日：西暦 2022年4月14日

病院施設番号 <small>既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。</small>	096068	臨床研修病院群の名称 <small>臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	フリガナ ニシザワ シウイチ 氏名(姓) (名) 西沢 修一	所属 役職 統括事務長	(内線 4515) (直通電話 () - ()) e-mail : s-nishizawa@kizankai.or.jp <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ イリヨクジンギョウカイホレンビョウイン 医療法人輝山会記念病院		
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒 395-8558 (長野県 都・道・府・県) 飯田市毛賀1707番地 電話：(0265) 26 - 8111 FAX：(0265) 26 - 9690		
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ イリヨクジンギョウカイ リンチョウ ツヤカ 医療法人輝山会 理事長 土屋 隆		
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒 395-8558 (長野県 都・道・府・県) 飯田市毛賀1707番地 電話：(0265) 26 - 8111 FAX：(0265) 26 - 9690		
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ ツクホ 姓 露 久保	タツオ 名 辰 夫	役職名： 院長
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名 <small>(信大の研修管理委員会へご参加いただく先生です。)</small>	フリガナ シモダイラ 姓 下 平	タカヒロ 名 隆 寛	役職名： 内科医長
7. 施設のホームページアドレス	http://www.kizankai.or.jp		
※			
8. 診療科名 <small>当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。</small>	標ぼう診療科 (番号に○をつけてください) ①内科 ②呼吸器内科 ③循環器内科 ④消化器内科 5. 気管食道内科 6. 神経内科 7. 心療内科 8. 性感染症内科 ⑨外科 ⑩呼吸器外科 11. 心臓血管外科 ⑫消化器外科 13. 小児外科 14. 気管食道外科 ⑬肛門外科 ⑭整形外科 17. 脳神経外科 18. 形成外科 19. 美容外科 20. 精神科 ⑮アレルギー科 22. リウマチ科 23. 小児科 ⑯皮膚科 ⑰泌尿器科 26. 産婦人科 27. 産科 ⑱婦人科 29. 眼科 30. 耳鼻咽喉科 ⑳リハビリテーション科 ⑳放射線科 33. 病理診断科 34. 臨床検査科 ㉑救急科 ㉒その他(次に記入してください。) 901 腎臓内科(人工透析) 科 902 腎臓外科(臓器移植) 科 903 人工透析外 科 904 頸部・胸部外 科 905 乳腺外 科 906 内視鏡内・外 科 907 胃腸内 科 908 食道・胃腸・大腸・肛門外 科 909 肝臓・胆のう・膵臓外 科 910 科		

臨床研修協力施設概況表－ 2 －

病院施設番号： 096068

臨床研修協力施設の名称： 医療法人輝山会記念病院

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け 救急専用診療（処置）室の有無 救急医療の実績 診療時間外の勤務体制 指導を行う者の氏名等 救急医療を提供している診療科	告示年月日：西暦 2017 年1月30日、告示番号：第 28 号 番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 ②. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関 1. 有 () m ² ① 無 前年度の件数： 208 件（うち診療時間外： 90 件） 1日平均件数： 0.57 件（うち診療時間外： 0.25 件） 救急車取扱件数： 612 件（うち診療時間外： 406 件） 医師： 1 名、看護師及び准看護師： 1 名 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入 内科系 ① 有 0. 無) 外科系 ① 有 0. 無)、 小児科 (1. 有 ① 無) その他 ()
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 52 床、2. 精神： 0 床、3. 感染症： 0 床 4. 結核： 0 床、5. 療養： 147 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 15.3 日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 146.4 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数 指導を行う病理医の氏名等	前年度実績： 回、今年度見込： 回 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数 剖検を行う場所	前年度実績： 件、今年度見込： 件 当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無 () 大学、() 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ① 無（住宅手当： 0 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有 (室) ① 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ	(60.0) m ²
	医学図書数	国内図書： 18,370 冊、国外図書： 1,772 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 57 種類、国外雑誌： 5 種類
	図書室の利用可能時間	00:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース ① 有 0. 無)、 教育用コンテンツ (1. 有 ① 無)、 その他 () 利用可能時間 (00:00 ~ 24:00) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1. 有 ① 無)、 その他 ()
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： 名（常勤： 名、非常勤： 名）

臨床研修協力施設概況表－3－

* ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 096068 臨床研修協力施設の名称： 医療法人輝山会記念病院

		※	
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508	
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。		* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入	
20. インターネットを用いた評価システム		①. 有 (EPOC) 〇. 無	
21. 研修医の処遇	処遇の適用	①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1 を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。	
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤	
	研修手当	一年次の支給額 (税込み)	基本手当/月 (円) 二年次の支給額 (税込み)
		賞与/年 (円)	基本手当/月 (円) 賞与/年 (円)
	勤務時間	時間外手当： 1. 有 〇. 無	休日手当： 1. 有 〇. 無
		基本的な勤務時間 (: ~ :) 24 時間表記	休憩時間 ()
	休暇	時間外勤務の有無： 1. 有 〇. 無	有給休暇 (1 年次： 日、2 年次： 日)
		夏季休暇 (1. 有 〇. 無)	年末年始 (1. 有 〇. 無)
	当直	回数 (約 回/月)	その他休暇 (具体的に：)
	研修医の宿舎 (再掲)	1. 有 (単身用： 戸、世帯用： 戸) 〇. 無 (住宅手当： 円)	
	研修医室 (再掲)	有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「〇」と記入してください。	
		1. 有 (室) 〇. 無	
		有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。	
公的医療保険 ()			
社会保険・労働保険	公的年金保険 ()		
	労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 〇. 無)、		
	国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 〇. 無)		
	雇用保険 (1. 有 〇. 無)		
健康管理	健康診断 (年 回)	その他 (具体的に：)	
医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 〇. しない)	個人加入 (1. 強制 〇. 任意)	
外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 〇. 否		
	学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 〇. 無		

※欄は、記入しないこと。

11. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称： 輝山会記念病院													
病院施設番号： 096068													
区分	内科	救急部門	外科	麻酔科(部門)	小児科	産婦人科	又は			精神科	病院で定めた必修科目の診療科	その他の研修を行う診療科	合計
							産科	婦人科	リハビリ科				
年間入院患者実数 () 内は救急件数又は分娩件数		()				()			952 (266)	584			1,536
年間新外来患者数									2,465	18			2,503
1日平均外来患者数 () 内は年間外来診療日数	()	()	()	()	()	()	()	()	148.9 (341)	7.9 (294)	()	()	()
平均在院日数									15.3	56.1			
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	()	()	()	()	()	()	()	()	9 (1)	1 (0)	()	()	10 (1)

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科のうちの基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうちの基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(4 年度分)		臨床研修協力施設の名称：医療法人輝山会記念病院 病院施設番号：096068												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療							1						
東部医療センター	地域医療					1								
飯田市立病院	地域医療								1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とす）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(5 年度分)		臨床研修協力施設の名称：医療法人輝山会記念病院 病院施設番号：096068												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療							1						
東部医療センター	地域医療					1								
飯田市立病院	地域医療								1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修協力施設の名称：医療法人輝山会記念病院															
病院施設番号：096068															
(6 年度分)	基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
	西部医療センター	地域医療							1						
	東部医療センター	地域医療					1								
	飯田市立病院	地域医療								1					

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度の研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が複数の基幹型病院の研修医を受け入れる場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とす）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦2022年4月22日

病院施設番号 <small>既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。</small>		臨床研修病院群の名称 <small>臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>	名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>本調査票の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	フリガナ ハタダ タケル 氏名(姓) (名) 畑田 健	所属 医療法人開生会かいせい病院 役職 事務長	(内線) (直通電話 () - ()) e-mail: jimuk@kaiseikai.net <small>(携帯電話のメールアドレスは不可とします。)</small>
1. 臨床研修協力施設の名称	フリガナ イリヨウホウジンカイセイカイカイセイビョウイン 医療法人開生会かいせい病院		
2. 臨床研修協力施設の所在地	〒454-0804 (愛知県) 名古屋市中川区月島町9-9 電話：(052) 362-6469 FAX：(052) 352-6029		
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称)	フリガナ カン サカエ 菅 栄		
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地)	〒454-0804 (愛知県) 名古屋市中川区月島町9-9 電話：(052) 362-6469 FAX：(052) 352-6029		
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名	フリガナ カン 姓 菅	サカエ 名 栄	役職名：院長
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名	フリガナ カン 姓 菅	サカエ 名 栄	役職名：院長
7. 施設のホームページアドレス	https://www.kaisei-hosp.net/		
8. 診療科名 <small>当該病院の医療法上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。</small>		※ 標ぼう診療科(番号に○をつけてください) ①内科 ②呼吸器内科 3.循環器内科 ④消化器内科 5.気管食道内科 6.神経内科 7.心療内科 8.性感感染症内科 9.外科 10.呼吸器外科 11.心臓血管外科 12.消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 16.整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 23.小児科 24.皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 ②9眼科 30.耳鼻咽喉科 ③1リハビリテーション科 32.放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください)	
		901 科	902 科
		903 科	904 科
		905 科	906 科
		907 科	908 科
		909 科	910 科

臨床研修協力施設概況表－2－

病院施設番号： _____

臨床研修協力施設の名称： 医療法人開生会かいせい病院 _____

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け	告示年月日：西暦 年 月 日、告示番号：第 号 番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 2. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関
	救急専用診療（処置）室の有無	1. 有（ ）m ² 0. 無
	救急医療の実績	前年度の件数： 件（うち診療時間外： 件） 1日平均件数： 件（うち診療時間外： 件） 救急車取扱件数： 件（うち診療時間外： 件）
	診療時間外の勤務体制	医師： 名、看護師及び准看護師： 名
	指導を行う者の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	救急医療を提供している診療科	内科系（1. 有 0. 無） 外科系（1. 有 0. 無）、 小児科（1. 有 0. 無） その他（ ）
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 41 床、2. 精神： 床、3. 感染症： 床 4. 結核： 床、5. 療養： 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 25.4日、2. 精神： 日、3. 感染症： 日、 4. 結核： 日、5. 療養： 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： 件、異常分娩件数： 件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 0. 無（ ）大学、（ ）病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための宿舎及び研修医室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： 戸、世帯用： 戸） ① 無（住宅手当： 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	① 有（ 1室） 0. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等が利用できる環境及び医学教育用機材の整備状況	図書室の広さ	（ ）m ²
	医学図書数	国内図書： 冊、国外図書： 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 種類、国外雑誌： 種類
	図書室の利用可能時間	： ～ ： 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース（1. 有 0. 無）、 教育用コンテンツ（1. 有 0. 無）、 その他（ ） 利用可能時間（ ： ～ ： ）24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター（1. 有 0. 無）、 その他（ ）
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください）</small>		精神保健福祉士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 作業療法士： 名（常勤： 名、非常勤： 名） 臨床心理技術者： 名（常勤： 名、非常勤： 名） その他の精神科技術職員： 名（常勤： 名、非常勤： 名）

臨床研修協力施設概況表－3－

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： _____ 臨床研修協力施設の名称： 医療法人開生会かいせい病院 _____

		※
18. 研修プログラムの名称 プログラム番号は、既にプログラム番号を取得されている場合に記入してください。		研修プログラムの名称：名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群医師臨床研修プログラム プログラム番号： 030915508
19. 研修医の指導を行う者の氏名等 臨床研修協力施設に所属する研修医の指導を行う者の氏名等は、基幹型臨床研修病院の申請書の別紙4に記入してください。		* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
20. インターネットを用いた評価システム		①. 有 (EPOC) 〇. 無
21. 研修医の処遇	処遇の適用	①. 基幹型臨床研修病院と同一の処遇とする。 1を選択した場合には、以下の研修医の処遇の項目については、記入不要です。 2. 施設独自の処遇とする。
	常勤・非常勤の別	1. 常勤 2. 非常勤
	研修手当	一年次の支給額 (税込み) _____ 円 基本手当/月 (_____ 円) 賞与/年 (_____ 円) 二次次の支給額 (税込み) _____ 円 基本手当/月 (_____ 円) 賞与/年 (_____ 円) 時間外手当： 1. 有 〇. 無 休日手当： 1. 有 〇. 無
	勤務時間	基本的な勤務時間 (_____ : _____ ~ _____ : _____) 24時間表記 休憩時間 (_____) 時間外勤務の有無： 1. 有 〇. 無
	休暇	有給休暇 (1年次： _____ 日、2年次： _____ 日) 夏季休暇 (1. 有 〇. 無) 年末年始 (1. 有 〇. 無) その他休暇 (具体的に： _____)
	当直	回数 (約 _____ 回/月)
	研修医の宿舍 (再掲)	1. 有 (単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸) 〇. 無 (住宅手当： _____ 円) 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舍の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「〇」と記入してください。
	研修医室 (再掲)	1. 有 (_____ 室) 〇. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
	社会保険・労働保険	公的医療保険 (_____) 公的年金保険 (_____) 労働者災害補償保険法の適用 (1. 有 〇. 無)、 国家・地方公務員災害補償法の適用 (1. 有 〇. 無) 雇用保険 (1. 有 〇. 無)
	健康管理	健康診断 (年 _____ 回) その他 (具体的に： _____)
	医師賠償責任保険の扱い	病院において加入 (1. する 〇. しない) 個人加入 (1. 強制 〇. 任意)
	外部の研修活動	学会、研究会等への参加： 1. 可 〇. 否 学会、研究会等への参加費用支給の有無： 1. 有 〇. 無
	院内保育所	院内保育所の有無 (1. 有 〇. 無) 有を選択した場合、開所時間を記入してください (_____ 時 分 ~ _____ 時 分) 病児保育 (1. 有 〇. 無) 夜間保育 (1. 有 〇. 無) 上記保育所は研修医の子どもに使用可能か (1. 可 〇. 不可)
	保育補助	ベビーシッター・一時保育等利用時の補助 (1. 有 〇. 無) その他の補助 (具体的に： _____)

※欄は、記入しないこと。

11. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

臨床研修病院の名称：医療法人開生会かいせい病院														
病院施設番号：														
区分	内科	救急部門	外科	麻酔科(部門)	小児科	産婦人科			精神科	病院で定めた必修科目の診療科			その他の研修を行う診療科	合計
						産科	又は 婦人科	産科						
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数	353	()			0	()	()	()						353
年間新外来患者数	2100				162									2262
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数	84.5 (291)	()	()	()	2.2 (291)	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数	26													
常勤医師数 (うち臨床研修指導医(指導医)数)	3	()	()	()	0	()	()	()	()	()	()	()	()	3

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等の含まれた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等の含まれた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修協力施設の名称：医療法人開生会かいせい病院												
		病院施設番号：												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学医学部 附属西部医療センター	地域医療							1		1				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修協力施設の名称：医療法人開生会がいせい病院												
		病院施設番号：												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学医学部 附属西部医療センター	地域医療							1		1				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場限りに限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

11. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)		臨床研修協力施設の名称：医療法人開生会かいせい病院												
		病院施設番号：												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
名古屋市立大学医学部 附属西部医療センター	地域医療							1		1				

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

臨床研修協力施設概況表 - 1 -

医療機関用

記入日：西暦 2022 年 4 月 12 日

病院施設番号 <small>既に番号を取得している施設については病院施設番号を記入してください。</small>		147499	臨床研修病院群の名称 <small>臨床研修病院群を構成する場合に記入してください。 既に臨床研修病院群番号を有している臨床研修病院群については、番号も記入してください。</small>		名称 名古屋市立大学医学部附属西部医療センター臨床研修病院群 番号 0309155
作成責任者の氏名及び連絡先 <small>本調査表の問合せに対して回答できる作成責任者について記入してください。</small>	フリガナ スズキ マナブ 氏名(姓) (名) 鈴木 学	所属 事務 役職 事務長		(内線 2147) (直通電話 () -) e-mail : kasadera-hp@bz04.plala.or.jp (携帯電話のメールアドレスは不可とします。)	
	1. 臨床研修協力施設の名称 フリガナ イリョウホウジン カサデラビョウイン 医療法人 笠寺病院				
2. 臨床研修協力施設の所在地 〒457-0046 (愛知県) 医療法人 笠寺病院 電話：(052) 811-1151 FAX：(052) 811-2515					
3. 臨床研修協力施設の開設者の氏名(法人の名称) フリガナ イリョウホウジン カサデラビョウイン リジチョウ カスガイ タカオ 医療法人 笠寺病院 理事長 春日井貴雄					
4. 臨床研修協力施設の開設者の住所(法人の主たる事務所の所在地) 〒457-0046 (愛知県) 医療法人 笠寺病院 電話：(052) 811-1151 FAX：(052) 811-2515					
5. 臨床研修協力施設の管理者の氏名及び役職名 フリガナ カスガイ タカオ 姓 春日井 名 貴雄 役職名：理事長・院長					
6. 研修実施責任者の氏名及び役職名 フリガナ カタギリ ケンジ 姓 片桐 名 健二 役職名：副院長					
7. 施設のホームページアドレス http://www.kasadera.or.jp					
※					
8. 診療科名 <small>当該病院の医療上の標ぼう診療科について該当する番号すべてに○をつけ、該当する診療科がない場合は「99.その他」欄に記入すること。</small>		標ぼう診療科(番号に○をつけてください) ①.内科 ②.呼吸器内科 ③.循環器内科 ④.消化器内科 5.気管食道内科 ⑥.神経内科 7.心療内科 8.性感感染症内科 ⑨.外科 10.呼吸器外科 11.心臓血管外科 ⑫.消化器外科 13.小児外科 14.気管食道外科 15.肛門外科 ⑬.整形外科 17.脳神経外科 18.形成外科 19.美容外科 20.精神科 21.アレルギー科 22.リウマチ科 23.小児科 ⑭.皮膚科 25.泌尿器科 26.産婦人科 27.産科 28.婦人科 29.眼科 30.耳鼻咽喉科 ⑮.リハビリテーション科 ⑯.放射線科 33.病理診断科 34.臨床検査科 35.救急科 99.その他(次に記入してください)			
		901	科	902	科
		903	科	904	科
		905	科	906	科
		907	科	908	科
		909	科	910	科

臨床研修協力施設概況表－2－

病院施設番号： 147499

臨床研修協力施設の名称： 医療法人笠寺病院

9. 救急医療の提供の実績	救急病院認定の告示 医療計画上の位置付け 救急専用診療（処置）室の有無 救急医療の実績 診療時間外の勤務体制 指導を行う者の氏名等 救急医療を提供している診療科	告示年月日：西暦 2021年 3月 6日、告示番号：第 2657号 番号に○をつけてください。 1. 初期救急医療機関 ②. 第二次救急医療機関 3. 第三次救急医療機関 ①. 有 (10.8) m ² ②. 無 前年度の件数： 130 件（うち診療時間外： 52 件） 1日平均件数： 0.36 件（うち診療時間外： 0.14 件） 救急車取扱件数： 128 件（うち診療時間外： 50 件） 医師： 2 名、看護師及び准看護師： 7 名 * 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入 内科系 (①. 有 ②. 無) 外科系 (①. 有 ②. 無)、 小児科 (1. 有 ②. 無) その他 ()
10. 医療法上の許可病床数（歯科の病床数を除く。）		1. 一般： 128 床、2. 精神： _____ 床、3. 感染症： _____ 床 4. 結核： _____ 床、5. 療養： _____ 床
11. 診療科ごとの入院患者・外来患者・研修医の数		* 別紙1に記入
12. 病床の種別ごとの平均在院日数（小数第二位四捨五入）		1. 一般： 31.9 日、2. 精神： _____ 日、3. 感染症： _____ 日、 4. 結核： _____ 日、5. 療養： _____ 日
13. 前年度の分娩件数 <small>（産婦人科の研修がある場合のみ）</small>		正常分娩件数： _____ 件、異常分娩件数： _____ 件
14. 臨床病理検討会 （CPC）の実施状況 <small>（臨床病理検討会を実施している場合のみ）</small>	開催回数	前年度実績： _____ 回、今年度見込： _____ 回
	指導を行う病理医の氏名等	* 臨床研修病院指定申請書の別紙4に記入
	剖検数	前年度実績： _____ 件、今年度見込： _____ 件
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室 1. 有 ②. 無 (_____) 大学、(_____) 病院 無を選択した場合には、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。
15. 研修医のための 宿舎及び研修医 室の有無	研修医の宿舎	1. 有（単身用： _____ 戸、世帯用： _____ 戸） ②. 無（住宅手当： _____ 円） 有を選択した場合には、単身用・世帯用に分けて宿舎の戸数を記入してください。 無を選択した場合には、住宅手当の金額を記入してください。住宅手当の支給が無い場合は、「0」と記入してください。
	研修医室	1. 有 (_____ 室) ②. 無 有を選択した場合には、研修医室の室数を記入してください。
16. 図書、雑誌、インターネット等 が利用できる環境及び医学教育 用機材の整備状況	図書室の広さ	(10.8) m ²
	医学図書数	国内図書： 120 冊、国外図書： _____ 冊
	医学雑誌数	国内雑誌： 30 種類、国外雑誌： _____ 種類
	図書室の利用可能時間	00:00 ~ 24:00 24時間表記
	文献データベース等の利用環境	Medline等の文献データベース (1. 有 ②. 無)、 教育用コンテンツ (1. 有 ②. 無)、 その他 (_____) 利用可能時間 (_____ : _____ ~ _____ : _____) 24時間表記
	医学教育用機材の整備状況	医学教育用シミュレーター (1. 有 ②. 無)、 その他 (_____)
17. 精神保健福祉士、作業療法士その他診療要員の配置状況 <small>（精神科の研修を行う施設については記入してください。）</small>		精神保健福祉士： _____ 名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名） 作業療法士： _____ 名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名） 臨床心理技術者： _____ 名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名） その他の精神科技術職員： _____ 名（常勤： _____ 名、非常勤： _____ 名）

1.1. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

区分		内科	救急部門	外科	麻酔科 (部門)	小児科	産婦人科		精神科	病院で定めた必修 科目の診療科			その他の研修を行 う診療科			合計
							産科	婦人科		又は						
年間入院患者実数 ()内は救急件数又は分娩件数		1118	(130)	214				() ()								1332
年間新外来患者数		1376	130	810												2316
1日平均外来患者数 ()内は年間外来診療日数		91.8 (243)	4.3 (365)	25.0 (243)				() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()		
平均在院日数		32.0		31.1												
常勤医師数 (うち臨床研修指導医 (指導医) 数)		6 () () () ()		1 () () () ()	1 () () () ()			() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()	() () () ()

※ 「年間入院患者実数」とは、申請年度の前々年度の繰越患者数に申請年度の前年度中における新入院患者数を加えた数とすること。「年間新外来患者数」とは、申請年度の前年度中に来院した外来患者のうち、初診料を算定した患者数とすること。「1日平均外来患者数」とは、年間外来患者延数÷年間外来診療日数による数(小数第二位を四捨五入)とすること。「病院で定めた必修科目の診療科」欄等が足りない場合には、続紙(様式自由)に記載し添付すること。「救急件数」及び「分娩件数」とは、11.の救急医療の実績の前年度の件数及び15.の正常分娩件数と異常分娩件数の合計とすること。

※ 「内科」とは、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、神経内科等を含めた広義の内科のうち基本研修科目の内科分野の研修を行う診療科であり、「外科」とは、心臓血管外科、呼吸器外科、脳外科等を含めた広義の外科のうち基本研修科目の外科分野の研修を行う診療科であること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和4年度分)														
臨床研修協力施設の名称：医療法人笠寺病院														
病院施設番号：147499														
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療						1	1						
名古屋市立大学病院	地域医療	1	1	1	1					1	1	1	1	

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別業で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場合に限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和5年度分)		臨床研修協力施設の名称：医療法人笠寺病院 病院施設番号：147499												
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療							1	1					
名古屋市立大学病院	地域医療	1	1	1	1					1	1	1	1	

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択科については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場限りに記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

1 1. 診療科ごとの研修医の数

既に番号を取得している臨床研修病院については病院施設番号を記入してください。

(令和6年度分)														
臨床研修協力施設の名称：医療法人笠寺病院														
病院施設番号：147499														
基幹型病院名	担当分野	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
西部医療センター	地域医療							1	1					
名古屋市立大学病院	地域医療	1	1	1	1					1	1	1	1	

※ 申請年度の次年度分、次々年度分を別葉で別葉で作成すること。

※ 「基幹型病院名」欄には、当該病院が申請年度の次年度又は次々年度に研修医を受け入れる基幹型病院の名称及びそのプログラムにおける自病院の担当分野をすべて記入し（自病院が基幹型病院の場合は、自病院を一番上に記入すること）、基幹型病院及び担当分野ごとに各週に受け入れる研修医の延人数（研修期間4週について1人とすること）を記入すること。また、複数の基幹型病院の研修医を受け入れる担当分野がある場合には、その担当分野ごとの合計を記入すること。

※ 「担当分野」欄には、内科、救急部門、地域医療、外科、麻酔科、小児科、産婦人科及び精神科のみを記入し、選択料については記入しないこと。ただし、一般外来については、他科との並行研修ではなく、単独で実施する場限りに限り記入すること。

※ 地域密着型病院の場合も同様の記入をすること。

